

昭和38年異常気象報告

北陸地方を襲った  
福井県豪雪調査概報

昭和38年1月豪雪

昭和37年12月31日—昭和38年2月3日

昭和38年2月9日

福井県防災会議  
福井地方気象台

福井県立図書館

0770/24-5137



1049050998

## 目 次

1. はしがき	3
2. 豪雪経過概要	4
3. 気象警戒状況	6
(1) 注意報、警報の発表状況	6
(2) 鉄道気象通報の発表状況	15
(3) 各機関への説明状況	17
4. 被害状況	19
5. 九頭龍川水系の今後の出水予想について(福井県河川課)	21
6. 県下の積雪分布から推定した相当水量の分布	22
7. 福井県の融雪洪水について(福井地方気象台)	22
8. 年最深積雪の再現期間	25
9. 福井県下の最近の主ななだれ	26
10. 道路除雪についての話題資料	27
付 表	
1. 北陸気象官署最深積雪観測表	29
2. 県内各地の1月中の最深積雪と本年度の最深積雪	30
3. 福井の昭和38年1月中の観測値の極値順位	31
4. 福井、敦賀、大野の気象表	32
5. 福井県内各地の積雪観測表	36
6. 福井、敦賀、大野、今庄の積雪密度観測表	39
7. 県下の被害状況表	42
8. 県内の災害、救助法の発動状況	44
9. 家屋の被害状況	45
(1) 家屋の日別被害件数	45
(2) 積雪の重さによる家屋の被害件数	45
10. 県下各交通機関の運行状況	47

付 図

第1	地上天気図 昭和38年1月24日09時	49	
第2	局地天気図	50	
第3	北陸不連続線の動向 1月23日～31日	51	
第4	寒気核の追跡図 (昭和38年1月中21時500ミリバール天気図による)	52	
第5	上層 (5～6 km) 寒気の動向 1月23日～31日	53	
第6	降雪量分布図	積雪量分布図	54
(1)	1月6日9時～8日9時	1月8日9時	54
(2)	1月11日9時～14日9時	1月14日9時	55
(3)	1月15日9時～18日9時	1月18日9時	56
(4)	1月18日9時～20日9時	1月20日9時	57
(5)	1月23日9時～28日9時	1月28日9時	58
(6)	1月29日9時～31日9時	1月31日9時	59
(7)	1月31日9時～2月3日9時	2月3日9時	60
第7	県内各地の積雪、新積雪変化図	61	
第8	県内観測所の配置図	62	

この調査報告は、1月31日に発表した北陸豪雪調査速報(1)を加筆修正したもので、2月4日9時現在までに集まった資料によりまとめたもので、後日の資料によって訂正されるかもしれない事を、あらかじめおことわり申し上げます。

## は し が き

昭和37年末から降り始めた雪は、白魔の猛威をふるい、吹雪と豪雪があいついでいる。福井地方气象台、敦賀測候所、大野気象通報所などの積雪は従来の記録を突破し、いずれも開設以来の才1位の記録となった。

1月6日、丹生郡越前町海岸におしよせた高波が通行中の小型トラックもろ5人をさらった事故にはじまり、県下の各地で季節風と大雪による大きな災害が相次いで起っている。

1月17日、災害対策基本法に基づく福井県雪害対策本部が設置され、自衛隊が出動している。国鉄北陸本線、私鉄、バスの各交通機関は全面運休の非常態に入り、国道八号線も寸断され、福井県地方は完全な孤立状態に陥った。

1月25日、勝山市横倉にアワ(表層)なだれが起り、四世帯19人が生埋めとなって災害救助法が発動され、又足羽郡美山村ではなだれの為、下校中の先生と児童9人が生埋めとなり4人が死亡した。

海上では、昨年末以来非常な時化が1ヶ月も続き高波が押しよせている。6日、20日には季節風によって海岸に機雷が浮流爆発し、さらに20日夜半すぎには高波が越前町四ヶ浦学校の7米の石垣をのりこえ、校舎の一部が倒壊寸前となり、越前町一帯は恐怖におののいた。

又、県下の各小、中学校や高校では休校が相次ぎ、嶺北地方では31日に至るもなお一斉休校中である。この外、家屋の倒壊、通信線の障害など各種の被害は毎日増加の一途をたどり莫大なものとなり、精神的、物質的な打撃は測り知れない。現在各機関は総力をあげて、官民一体日夜努力をつづけている。この間福井地方气象台はあらゆる悪条件を克服し、一致団結警戒にあたり、大雪警報は合せて3回、注意報は強風、風雪、大雪、波浪、なだれ、電線着雪の各注意法を(更新を含めて)76回、雪情報30回、霧情報2回、全部合せて計138回発表した。

雪の峠は越えたものの今後なだれや融雪洪水など大規模な災害の起ることが予想される。各方面とも十分警戒が必要と思われる。又このところ暖冬が続いたが、今後厳冬に向い傾向も予想され、且つ文化の向上に従って雪の被害は更に増大するものと思われる。各種全般に亘った雪の恒久的対策を急ぐ必要がある。

## 2 豪雪の経過概要

(昭和38年1月～2月上旬)

## ・37年12月31日～1月1日(雪)

12月30日低気圧が日本海を発達しながら通過した。その後日本付近は冬の気圧配置がけんちよとなり寒波がおそい始め、暖冬気味の気象に終止符が打たれ、福井県地方は31日朝から今冬始めての本格的雪となった。31日から1日にかけての降雪は平野部で20～30cm山沿い地方は30～50cmとなり本年の根雪となった。

## ・1月5日～7日(高波)

5日低気圧が日本海を1時間1ミリバール位で深まりながら接近してきたので5日午前強風、波浪注意報を発表して警戒にあたった。その後低気圧の東進速度はおそくなり、ほとんど停滞しながら更に発達して6日9時には能登沖で990ミリバール以下となった。一方バイカル湖方面に中心を持つ高気圧は次第に発達し、6日3時には1062ミリバールとなり、日本付近の気圧傾きが急峻で、日本海中部から以北では20m以上の強い北風が吹くようになった。

この低気圧の後面には非常に冷たい空気を伴っていたので(付図第4寒気B)6日午前、風雪、波浪注意報を発表して風雪と高波を警告した。6日午後から低気圧が東方海上に去る8日朝にかけて北陸一帯には小山のような高波がおしよせ、6日夕刻越前町梅浦でトラックもろとも5人の尊い生命が高波にのまれるという悲惨な事故が発生し、その他三国港でのタンカーの座礁、堤防の決壊、建物の被害等が出た。この時は下層発散のため降雪は割合少なかったが、低気圧がこれほど発達したりは日本付近に非常に冷たい空気が流れこみやすい状態となったためこの点では今後の大雪の前ぶれと言えよう。

## ・1月11日～1月13日(大雪)

11日今冬3回目(付図第4寒気C)の寒波に伴い低気圧が日本海を発達しながら東進した。この低気圧は日本海東部でほとんど停滞し、これより南西にのびる前線が日本海沿岸にのびて福井県地方は大雪の恐れが増大した。このため11日午後大雪、波浪注意報を発表し、つぎつぎと雪についての情報を発表して警戒した。

11日から13日までの雪は始めは今庄付近から嶺北地方平野部にかけて多く、12日からは山雪型に変わって、2日間の新積雪は平野部で50cm前後、山沿い地方で100cm前後となり今冬初めての大雪となった。(付図第6-2参照)

## ・1月15日～1月17日(大雪、強風)

14日今冬4回目(付図第4寒気D)の寒波を伴った前線が日本海を南下し始め、福井県地方は強風、大雪の危険が増し、14日午後風雪、波浪注意報を発表した。15日頃から前線は北陸沿岸に停滞し、福井県地方は西よりの風が強くなった。前線はゆっくり南下し福井県地方は15日夜から大雪となる気配が増大し、更に二三日前から日平均気温が零度以下となり、雪質は非常に軽くなっていたので15日午後風雪、波浪注意報を発表し、烈しい吹雪と大雪を警告した。

16日朝までの県下の新積雪は平野部30cm前後、山沿い地方で40～50cmに達し、10m以上の強い西よりの風が吹き猛吹雪となり交通機関は大混乱となった。雪は16日もやまず17日までなお降り続く状況なので、6時35分大雪警報、波浪注意報を発表して警戒をうながした。

16日は吹雪は弱まってきたが大雪はなお続き、15日夜から17日までの新積雪合計は平野部で60cm前後、山沿い地方は100cm以上となり、17日朝の積雪は福井99、大野172、敦賀86cmとなった。(付図第6-3参照)

・1月19日～1月20日(大雪)

18日日本海の中中部にある低気圧が発達しながら東進した。(付図第4寒気D)このため福井県地方は低気圧の通過後季節風が強くなる公算が大となり18日午後強風、波浪注意報を発表した。

19日は更に大雪の降りやすい状況となったので風雪波浪注意報を発表した。19日午後から嶺南地方の東部で南西の風が強くなり大雪となり始めた。この雪は20日朝まで続き、敦賀では新積雪51cm、積雪は111cmに達した。(付図第6-4参照)

・1月20日～1月28日(大雪、強風、波浪、なだれ)

1月20日頃バイカル湖付近に達した今冬最大の非常に冷たい空気(付図第4寒気F)は南下を続け22日満州南部に達した。この頃黄海に現われた低気圧は21日未明山陰沖に進み、猛烈に発達して台風なみとなり、南のち西よりの風強く越前海岸に大波が打ちよせ海岸地方でかなりの被害が発生した。この台風なみの低気圧の通過後大陸の寒気が流入し気温が下り始めた。季節風は22日も続き、石川、富山方面で大雪を降らせていた北陸沿岸の前線が南下し始め、高層の非常に冷たい空気の接近と相まって、福井県地方は大雪の危険状態となってきた。(付図第3北陸不連続線の動向参照)このため23日のひる大雪のおそれが増大したとの雪情報を発表し、夕刻以前からでていた風雪、波浪注意報に切り換えて猛烈な吹雪と大雪を警告した。福井地方は23日21時頃から猛烈な吹雪を伴った大雪となり交通機関にとって最悪の状態となり、国鉄、私鉄等一切の交通はストップした。(付図第1、2地上天気図参照)

一方大陸から南下した高層の非常に冷たい空気は22日頃から東進速度が小さく、又北陸前線も活発となっているので24日9時40分大雪警報、波浪注意報を発表し、嶺北地方の大雪はなお続き、家屋の倒壊、さだれ、その他の雪害に十分警戒するよう警告した。24日9時の積雪は福井123、大野203、武生270、敦賀70cmとなった。同日13時すぎ勝山市横倉に表層なだれが発生し、14棟がなだれの下敷になり、4世帯19人が生き埋めになるという大惨事が起った。雪は降り続いたが25日は吹雪もおさまり最悪の状態を脱したので、10時50分大雪警報波浪注意報を大雪、波浪注意報に切り換えた。しかし家屋の倒壊、なだれ等の雪害はますます多くなるむねの情報、注意報を一日数回発表し対策をとるよう警告した。家屋の倒壊は25日頃から続出し、又26日14時ごろ足羽郡美山村でなだれが発生し、下校中の先生、生徒9人が生き埋めとなり4人が死亡した。冬型の気圧配置は依然として衰えを見せず大雪が続いたが、27日頃から日本付近の上層の寒気もやや弱くなり(付図第5参照)、嶺北地方の大雪はやや勢いを弱めたが北陸前線の西端が嶺南地方に南下したので、今まで雪の少なかった同地方で降雪が多目にな

( 6 )

った。(付図第3北陸不連続線の動向参照) 28日は日本付近の高層の寒気は更に弱まり(付図第5参照)冬型の気圧配置もゆるみ雪は小降りとなった。このため午後大雪注意報は解除し、なだれ注意報は継続した。23日から28日までの警報、注意報、情報の発表回数は17回で同期間の毎日の新積雪の合計は福井183、大野244、今庄120、敦賀45cmで嶺北地方を中心とした大雪となり、28日9時の積雪は福井206、大野268、敦賀95cmで各所とも創立以来の記録に肉迫した。(付図第6-5参照)

#### ・1月29日~1月31日(伏雪)

28日雪は小降りとなり県下では6日ぶりに雲の切れ間も出たが、このときすでにバイカル湖方面から次の強い寒気が南下しており30日頃から再び大雪となる気配が強くなっていた。(付図第5参照)このため28日頃から、次の大雪に備えて屋根雪おろし、除雪等雪害に対する対策を今の中から出来るだけ行なうよう訴え、29日はさらに雪情報を発表していきそれでこれらの対策を行なうよう警告した。

29日バイカル湖付近から南下した冷たい空気の一部が日本海に流れこみ、県下全般に再び雪が多目になりだした。寒気の本体は30日朝鮮北部に達し、福井県地方は同日朝から雪が強くなり始めた。このため7時45分大雪、なだれ、電線着雪、波浪注意報を発表した。同日朝の北陸不連続線は嶺北西部から嶺南東部に走り、県下全般に大雪の降る状況となってきたので14時55分大雪注意報を今冬3度目の大雪警報に切り換えた。31日朝までの新積雪は平野部、山沿いとも30~70cm前後で、嶺南東部で特に多く同日朝積雪は福井213、大野287、敦賀148cmとなり各所とも観測開始以来の大雪となった。(付図第6-6参照)

その後嶺北地方の雪は小降りとなり嶺南地方でもやゝ状態がよくなったので11時30分大雪警報を大雪注意報に切り換え、なだれ、電線着雪、波浪の注意報を継続した。

2月1日には上層の寒気は弱くなり、冬型の気圧配置もゆるんだのでなだれ注意報のみを残して他の注意報は解除した。(付図第6-7参照)

相次ぐ豪雪のため県下の交通機関は23日以来31日まで完全にストップし、2月8日現在までその一部が運転されているにすぎない。又、なだれ、家屋の倒壊、その他各種産業に与えた損害生活の困難等雪害ははかりしれないものとなっており、今後の主要な災害としてはかなり長期間にわたってなだれ、融雪洪水等が予想されている。

### 3 福井地方気象台の警戒状況は次のとおりです

#### (1) 注意報、警報および情報の発表状況 (概要)

(1) 風雪注意報、波浪注意報 昭和37年12月31日 11時00分発表

強風注意報は風雪注意報に切り換え、波浪注意報は継続中風雪は明日も続き、風は西乃至北西で最大風速は陸上で10メートル位、海上で15~20メートル、今後の降雪量は明

日の朝までに海岸地方5cm内外、平野部10~20cm 山沿い20~30cmとところにより  
30~50cm

(2) 雪情報 昭和38年1月1日 10時40分発表

今後の降雪量は明日の朝までに海岸地方と平野部で10cm、山沿い20cm、ところにより  
30~50cm

(3) 雪情報 1月1日 17時00分発表

あすの朝までの降雪量は嶺南地方5~10cm、嶺北地方平野部25~35cm、山沿い80~  
100cm、ところにより100~150cm

(4) 風雪注意報、波浪注意報

内容更新、西乃至北西の風、最大風速は陸上で10m前後、海上で15~20m、今後の降  
雪量は海岸地方5cm以下、平野部5~15cm、山沿い20~30cm、ところにより30~  
50cm

(5) 風雪注意報、波浪注意報 1月3日 10時55分解除

(6) 雪情報 " " 発表

今後の降雪量は明日の朝までに海岸地方5cm前後、平野部10~20cm、山沿い20~30cm

(7) 強風注意報、波浪注意報 1月5日 11時10分発表

夕方から南のち北西の風が強くなり、海上は風波が高くなり突風を伴う。最大風速は陸上で  
10~15m、海上で15~20m

(8) 風雪注意報、波浪注意報 1月6日 10時30分発表

風雪注意報に切り換え波浪注意報継続中、昼頃から南西乃至西の風雪が強くなり明日も続く  
最大風速は陸上で10~15m、海上で15~20mで風波がいちぶるしく高く、海岸には  
大波が打ちよせる。今後の降雪量は明日の朝までに海岸地方5~10cm、平野部10~20  
cm、山沿い30~50cm、ところにより50~70cm、このため明朝までの積雪は山沿い方  
面ではかなりの量に達する見込み。

(9) 風雪注意報、波浪注意報 1月7日 17時10分発表

北西乃至北よりの風雪は明日も続き、最大風速は陸上で10~15m、海上で15~20m  
海岸には大波が打ち上げる。明日の朝までの降雪量は平野部5~10cm、山沿い20~30cm

(10) 波浪注意報 1月8日 09時20分発表

風雪注意報は解除され、波浪注意報は継続中

北よりの季節風は弱くなったが、海上ではウネリが高く、3~4mで今晚順次第に治る。

(11) 波浪注意報 1月10日 06時00分解除

(12) 風雪注意報、波浪注意報 1月11日 09時30分発表

北乃至西の風雪が昼前から強くなり、明日も続く、最大風速は陸上で10~15m、海上で  
15~20mになり時化る。明日の朝までの降雪量は海岸5cm位、平野部10~20cm、山  
沿い30cm位で廻りよりこれよりやゝ多くなる見込。



- (13) 大雪注意報、波浪注意報 1月11日 17時00分発表  
風雪注意報を大雪注意報に切り換え、波浪注意報継続中  
雪は明日も続き大雪のおそれがあり、海上は引続き時化る。風は西よりで最大風速は陸上で10m以下、海上で15m位、明日朝までの降雪量は海岸や嶺南地方10cm位、平野部20~30cm、山沿い30~50cm、ところにより50~70cm
- (14) 雪情報 1月11日 21時30分発表  
今朝から降り出した雪は午後9時までに福井19、積雪43、敦賀10、積雪11、大野4、積雪75cm、又午後8時までに今庄30、積雪90cmとなり、里雪の傾向が強い。雪はまだ降り続き大雪のおそれがあり、今庄付近とくに注意。明日朝までの降雪量は嶺南地方10~20cm、嶺北の平野部20~30cm、南部山沿いの大野方面10~20cm、西部山沿いの今庄方面30~50cm。
- (15) 雪情報 1月12日 05時30分発表  
今庄付近を中心として嶺南東部から嶺北平野部で大雪になっており雪は更に降り続く、注意を要す。
- (16) 雪情報 1月12日 10時20分発表  
雪はまだ降り続き、今庄を中心として嶺南地方東部から嶺北の平野部で大雪になるおそれがあり、注意を要す。今後の降雪量はあす朝までに30cm 前後ところにより50cm位。  
なお本日11時から当台において防災気象説明会を開催する。
- (17) 雪情報 1月12日 16時40分発表  
風向きは北よりとなり大野、勝山方面の雪が多くなってきた。明日の夕方までに30cm、ところにより50cm位、とくに今庄や大野方面で注意を要する。
- (18) 雪情報 1月12日 21時40分発表  
県下全般に大雪となってきた。明日も続く、今庄、大野方面注意を要す。
- (19) 雪情報 1月13日 06時20分発表  
雪はまだ降り、今庄、大野方面は注意を要す。
- (20) 大雪注意報 波浪注意報 1月13日 10時00分解除
- (21) 風雪注意報 波浪注意報 1月14日 16時50分発表  
今晚おそくから明日にかけて南西のち西よりの風と雪が強くなり海上は時化る。最大風速は陸上で10~15m 海上で15~20m、今後の降雪量は平野部15cm前後、山沿い20~30cm。
- (22) 風雪注意報 波浪注意報 1月15日 16時15分発表  
内容更新 今晚から明日にかけて全般吹雪となり、大雪のおそれがあり各方面とも注意を要す。海上は時化となり海岸には大波が打ちよせる。今後の降雪量は平野部20~30cm 山沿い30~50cm、風は西乃至北西で最大風速は陸上で10~15m海上15~20m
- (23) 大雪警報 波浪注意報 1月16日 06時35分発表

風雪注意報を大雪警報に更新し、波浪注意報は継続中

県下全般に雪はなお続き、積雪はかなりの量に達するから十分警戒を要す。今後雪の降り方は山沿いで多く降る山雪型に変わり、今後の降雪量は平野部で20～30cm、山沿いで30～50cm、雪は乾燥しており吹雪となるので除雪には万全を要す。風向きは西乃至北西で最大風速は陸上で10m位、海上では15～20mで、海岸には大波が打ち上げる。

(24) 大雪注意報 波浪注意報 1月16日 11時30分発表

大雪警報を大雪注意報に更新し、波浪注意報は継続中

雪は明日の昼前頃まで時々強く降り、今後の降雪量は平野部20～30cm、山沿い30～50cm、風向きは西よりで最大風速は陸上で10m位、海上で15～20m、風波がたかく、海岸には大波が打ち上げる。

(25) 雪情報 1月16日 14時00分発表

積雪の重さは1平方m当り約250kg(坪当り約200貫)になり雪はまだ降る見込であるから屋根の雪は早目におろした方がよい。

(26) 雪情報 1月16日 18時30分発表

雪はまだ降り明日の朝までに平野部10～20cm、山沿い20～30cm、ふり積雪はかなりの量に達するから注意を要す。屋根の雪下しは早目にした方がよい。

各地の新積雪と積雪状況を述べる。

(27) 波浪注意報 1月17日 09時40分発表

雪はまた降るが、峠をこしたので大雪注意報は解除する。しかしあすの後半から再び大雪になるおそれあり、山沿い方面なだれの起るおそれあり注意を要す。海上はウネリが高く風波が残る。

(28) 波浪注意報 1月17日 15時30分解除

(29) 強風注意報 波浪注意報 1月18日 16時50分発表

今晚から南のち北西の風が強くなり、突風を伴い海岸には大波が打ちよせる。最大風速は海岸地方や海上で15～20m、内陸地方で10m以下。なお今晚おそくから気温が下り、明日から風雪が強くなる。

(30) 風雪注意報 波浪注意報 1月19日 09時30分発表

強風注意報は風雪注意報に切り換え、波浪注意報は継続中

西よりの強い風は次第に雪が加わり、今日から明日にかけて吹雪となり大雪になる。また海岸には大波が打ち上げる。最大風速は陸上で10～15m、海上で15～20m、明朝までの降雪量は平野部30cm前後、山沿い50～70cm

(31) 雪情報 1月20日 06時50分発表

嶺南地方で大雪が降っており、雪はまだ続きこの方面で10～20cm降る。

(32) 波浪注意報 1月20日 11時10分発表

風雪注意報は解除され、波浪注意報は継続中

雪は峠を越し、次第に小降りとなるが海上は今晚頃までまだ風波が高い。

(33) 風雪注意報 波浪注意報 1月21日 03時15分発表

風雪注意報を追加して発表、今朝から西のち北西の風が強く、のち雪が降り出し、海上はひき続き時化模様で海岸には大波が打ちよせる。最大風速は陸上で10～15m、ところにより15～20m、海上で15～20m、今後24時間の降雪量は平野部10～20cm、ところにより20～30cm、山沿い20～30cm、ところにより30～50cm、風雪は明日も続く。

(34) 風雪注意報 波浪注意報 1月21日 16時00分発表

内容更新 西よりの強い風と雪はまだ続き気温が下り海岸地方には大波が打ちよせる。最大風速は陸上で10m位、海岸地方や海上で10～15mで時化する。今後24時間の降雪量は平野部30cm位、嶺南や海岸地方はこれよりやや少なく、山沿い30～50cm、ところにより50～70cmに達し、各地とも再びかなりの積雪となる。

(35) 風雪注意報 波浪注意報 1月22日 16時50分発表

内容更新 南西のち西よりの風雪は明日も続き、海岸には大波が打ちよせる。最大風速は陸上で10m位、海岸や海上で15～20mで時化する。明日の夕方までの降雪量は平野部で20～30cm、山沿い30～50cm、明日は大雪になるおそれがある。

(36) 雪情報 1月23日 12時10分発表

今日の午後から明後日頃にかけて大雪のおそれがあり、今後の状況によっては大雪警報が発表されるかもしれない。今日から明日にかけての降雪量は平野部山沿いとも30～50cmで明日から明後日にかけて山沿いで多く降るようになる。吹きだまりの行きやすい状態になりますから交通機関はとくに注意、また気温が低く水道管の破裂に注意。

(37) 大雪注意報 波浪注意報 1月23日 16時15分発表

風雪注意報は大雪注意報に切り換え波浪注意報は継続中

南西乃至西よりの風雪が次第に強くなり大雪となる。大雪は明日も続き、海上は非常な時化となり、海岸には大波が打ちよせる。明日朝までの降雪量は平野部、山沿いとも30～50cm、最大風速は陸上で10～15m、海岸と海上で15～20mで突風を伴い見とおしが悪い。また吹きだまりのできやすい状態であるから特に交通機関は注意。

(38) 大雪情報 1月24日 06時45分発表

昨夜からのほげしい吹雪は今日も続き大雪となる。今朝6時までの新積雪と積雪状況を述べ、今日夕方までの降雪量は嶺北の平野部30～50cm、山沿い30cm前後かなりの積雪とをる。嶺南地方は少ない。

(39) 大雪警報 波浪注意報 1月24日 09時40分発表

大雪注意報は大雪警報に切り換え、波浪注意報は継続中

ほげしい吹雪を伴った大雪は今日今晚とも続き、家屋の倒壊、雪崩れ、その他の雪害には十分警戒して下さい。今朝9時の積雪は福井123cm、大野203cm、敦賀70cm、武生270cmとなり、山沿い地方で今夜半から多くなる。今後の降雪量は明日朝までに平野部

で50cm前後、山沿い50～100cmの見込み、吹きだまりの出来やすい状態ですから交通機関は特に注意を要す。風は南西乃至西で、最大風速は陸上で10m位、海上で15～20m。

(40) 雪情報 1月14日 15時45分発表

嶺北地方の大雪はまだ続く。午後3時現在までの積雪を述べ、明日朝までの降雪量は嶺北の平野部で30cm前後、山沿い50～70cm、家屋の倒壊、なだれ、その他の雪害に警戒を要す。雪の重さは坪当り280貫で、屋根の雪に注意を要す。

(41) 大雪情報 1月24日 22時00分発表

午後9時の各地の積雪状況を述べ、福井地方で18年ぶり、大野地方で23年ぶりの大雪となった。大雪は明日も続き、明日夕方頃までに平野部で30～50cm、山沿い50～100cmでさらに大雪となる。家屋の倒壊、なだれ、その他雪の被害に警戒を要す。屋根の雪は早めにおろすようにして下さい。

(42) 大雪情報 1月25日 06時40分発表

気圧配置は不変、さらに記録的な大雪となり被害は増加する。各方面とも警戒を要す。今朝6時現在の積雪と積雪状況を述べ今後の降雪量は夜までに平野部30～50cm、山沿い50～100cm、屋根の雪下しは早目にされたい。

(43) 大雪注意報 波浪注意報 1月25日 10時50分発表

大雪けいは大雪注意報に切りかえ、波浪注意報は継続中  
一昨日からのはげしい吹雪は一応峠を越したが、雪は当分の間降ったりやんだりする。今後の降雪量はあすの朝までに平野部20cm位、山沿い30～50cm、風は西よりで最大風速は陸上で10m以下、海岸と海上で10～15m時化模様が続く。山沿いなだれが発生する危険がある。なお屋根の雪下しや道路の除雪など出来るだけの対策を行なわれたい。

(44) 雪情報 1月25日 16時40分発表

各地の降雪状況を述べ、雪はふったりやんだりするが、今夜おそくから明日の朝にかけて一時強くふる。明日昼までの降雪量は平野部20～30cm、山沿い30～50cm、ところによりこれ以上に達す。

(45) 大雪情報 1月26日 06時40分発表

福井地方の雪は163cmに達し、昭和15年以来の23年振りの大雪になり、創立以来の第4位に入る記録的な大雪となった。大野地方でも昭和15年以来23年振りの大雪となった。雪はまだふったりやんだりして明日の朝までに平野部で10～20cm、山沿い30～50cm、なお各地の新積雪と積雪状況をのべる。

(46) 大雪注意報 なだれ注意報 波浪注意報 1月26日 11時40分発表

大雪、波浪の各注意報の内容更新 なだれ注意報を追加  
積雪は今後さらにふえ、各地とも新記録的な大雪となりとくに山沿いでは新雪が増え、なだれの発生しやすい危険な状態となった。海上はひき続き時化ている。

(12)

あす昼頃までの降雪量は平野部20~30cm、山沿い30~50cm、海岸と嶺南で10cm  
内外風は西より最大風速は陸上で10m位、海上で10~15mで突風を伴う。

(47) 大雪情報 1月26日 17時00分発表

福井地方の雪は180cmに達し、気象台創立以来65年間の第3位となり、又大野地方でも272cmになり昭和2年以来36年振りという記録的な大雪となった。今朝から現在までの各地の降雪量を述べ、明日朝までの降雪量は平野部10~20cm、山沿い30~50cm

(48) 大雪情報 1月27日 06時40分発表

福井地方の積雪は196cmになり、昭和2年以来36年振りの大雪で気象台創立以来第2番目の記録となった。又大野地方でも282cmに達し、36年振りで第3位となった。

福井、大野地方もあとわずかで記録を更新しましょう。

今後雪はまだ降ったりやんだりして雪の被害はさらに大きくなる。注意を要す。なお6時現在の各地の積雪状況をのべる。

(49) 大雪注意報 なだれ注意報 波浪注意報 1月27日 11時30分発表

大雪、なだれ、波浪の各注意報の内容更新

南乃至西の風時々強く、雪はまだふったり止んだり、さらに記録的な大雪になりそう。雪の被害は増加し特になだれに注意。今後の降雪量は明日朝までに全般に20~30cmで山沿いやや多くなる。最大風速は陸上で10m位、海岸や海上で10~15m、風波ウネリとも高い。なお各地の積雪状況をのべる

(50) 大雪注意報 なだれ注意報 1月27日 17時00分発表

波浪注意報は解除されたが、大雪なだれの各注意報は継続中

冬型の気圧配置はやや弱くなり気温がやや上ってきたが、日本海にはまだ冷たい気流が残っている。雪はふったりやんだりでなだれの起りやすい状態が続く。注意を要す。あすの夕方までの降雪量は平野部10~20cm、山沿い20~30cm。

(51) 大雪情報 1月28日 06時30分発表

冬型の気圧配置は少しづつ弱くなって気圧、気温ともわづかながら上昇している。このため雪はまだふったりやんだりだが、なだれが起りやすくなっているから特に注意を要する。今後の降雪量はあすの朝までに全般に10~20cm ところによりやや上まわる程度と予想される。

(52) なだれ注意報 1月28日 13時20分発表

大雪注意報は解除されたがなだれ注意報は継続中

今晚からあすの朝にかけて大雪のおそれは少なくなったが、なだれの起りやすい状態が続いているので引続き警戒を要す。なお明晩頃から又雪が強くなり、大雪のおそれもあるので屋根雪は、今日、明日中におろすようにされたい。

(53) 雪情報 1月29日 14時00分発表

昨日から福井県地方は非常に水分の多い雪がふっている。このため積雪は平野部では減

っているが屋根雪は非常に重くなって屋根雪が70cm位積っている所は坪当り100kg位になっている。福井県地方は明日から再び大雪になることが予想されるので家屋の倒壊等の被害を防ぐため、屋根雪おろしや除雪等の対策を今のうちに行なわれたい。又なだれの起きやすい状態が続いているので充分注意されたい。

(54) 大雪、なだれ、電線着雪、波浪注意報 1月30日 07時45分発表

県下全般に今日から大雪となり明日も続く見込みだから、家屋の倒壊、なだれ、電線着雪等の雪害に充分警戒されたい。

今後の降雪量は明朝までに平野部で30~50cm、山沿い地方はこれ以上の見込み。今後西よりの風が強くなり最大風速は平野部で10m前後、海上は15~20mで風波が高くなる見込み。各地の今朝6時の積雪は福井18.8cm、大野28.1cm、敦賀7.4cmとなりより更に大雪となるから今後の雪害に備え、屋根雪おろし、道路の除雪等の対策を早めにとるようにされたい。

(55) 雪情報 1月30日 10時50分発表

福井県下で今朝からふついている雪が少し黄色味をおびているがこれは中国からきた黄砂によるもので心配はいらない。

(56) 大雪情報、なだれ、波浪、電線着雪注意報 1月30日 14時55分発表

大雪注意報は大雪情報に切り換えられ、なだれ、波浪、電線着雪の各注意報は継続中。県下全般に今日夕方から雪がますます強くなり、明日もふり続き今までの記録を突破する大雪となるから各方面とも嚴重な警戒をされたい。又海上では風波が高くなり海岸には大波が打ち上げよう。明朝までの降雪量は平野部で30~50cm、所により50~70cm、山沿いで50~70cm、所によりそれ以上に達する見込。風は西よりで陸上10m内外、海上は15~20m。このため雪による災害はますます増大し、家屋の倒壊、なだれ、電線着雪による被害などが考えられるので嚴重に警戒されたい。

(57) 大雪情報 1月30日 21時40分発表

県下の今朝9時からの新積雪と積雪状況をのべ、現在雪は小降りとなっているが、なお明朝までに平野部20~30cm、山沿い30~50cmの雪が降り、明日も続き更に記録的大雪となる見込み、各方面とも警戒を要す。

(58) 大雪情報 1月31日 06時50分発表

福井地方の雪は21.3cmに達し、今までの記録を突破し、气象台始って以来65年間の第1位の記録になりました。又大野地方でも昨日30.6cmになり、大正7年と同記録で同じく創立以来54年間の第1位となりました。又敦賀地方でも昨日から5.3cm降り積雪は12.4cmになり、昭和22年2月21日以来16振り、各地で記録的な大雪となっています。雪はまだ降ったりやんだり、今後24時間に平野部で20~30cm、山沿い30~50cmの降雪が予想されます。このため雪の被害がますます多くなっていく見込みですから各方面とも充分警戒して下さい。なお福井地方では大正2年2月11日の積雪13.0cm

の大雪が新聞面によると50年来の大雪と報じていますので、今回の大雪は約100年来の記録的な大雪になることとなります。

- (59) 大雪、なだれ、電線着雪、波浪注意報 1月31日 11時30分発表  
大雪警報を大雪注意報に切り換え、なだれ、電線着雪、波浪注意報は継続中  
冬型気圧配置は一時弱まり、県下の降雪も一時弱まってきた。明日朝までの降雪量は全般に20~30cm、風は西または北西、最大風速陸上10m内外、海上10~15mのみこみ、しかし山沿い地方ではなだれの発生する危険あり、電線着雪による送電線、通信線の被害等考えられるので各方面とも充分注意のこと。  
明日から再びかなり大雪となるおそれあり、各方面とも雪の対策を急いで下さい。
- (60) 雪情報 2月1日 06時10分発表  
昨日の日中から今朝までの嶺北地方の新雪は少なかったが、嶺南の敦賀では30cmの新雪があった。県下の各地とも雪はまだ降るが、寒気が弱いので今のところ大降りのおそれはない。
- (61) 霧情報 2月1日 07時20分発表  
嶺北地方では所によりこい霧が発生しているので交通機関は注意されたい。この霧は昼前には消滅する見込み。
- (62) なだれ注意報 2月1日 11時15分発表  
大雪、波浪、電線着雪の各注意報は解除されたが、なだれ注意報は継続中  
気温は日中上昇し、なだれが起き易くなるから注意されたい。なお雪はまだ時々降るが明日までは少ない。しかし明日の夜おそくから明后日にかけて再び大雪になるおそれがある。
- (63) なだれ、電線着雪、波浪注意報 2月2日 18時20分発表  
なだれ注意報に電線着雪、波浪注意報を追加、今晚から明日にかけて湿った雪が降り、電線着雪やなだれが起きやすくなっている。又海上では夜半すぎから南のち西の風が強まり突風を伴い、風波が高くなるから注意されたい。このあとへ明朝までの雪の予想発表す。
- (64) 風雪、波浪、なだれ注意報 2月3日 10時00分発表  
電線着雪注意報を解除し、風雪注意報を追加発表  
県下全般に風雪が強まり、引続き波浪が高く、なだれに注意されたい。風は南西のち西よりで、最大風速は陸上10m前後、海上15~20mで突風を伴う。明朝までの降雪量は平野部30cm前後、山沿い50cm前後の見込み。
- (65) 雪情報 2月4日 21時30分発表  
嶺南、嶺北の天気状況を述べ、今晚から明朝にかけての新雪の予想は嶺北地方10~20cm、嶺南地方では多く20~30cmの見込みだから注意を要する。
- (66) 霧情報 2月4日 21時30分発表  
嶺北の一部で霧が出ている。視界は50cm位の所があるので交通機関は注意されたい。この霧は明朝まで続くおそれがある。

## (2) 鉄道気象通報発表状況

区 域	種 別	発表(又は解除)時刻	備 考
カナ 3.1 2 3	テケハ	37年12月31日11時30分発表	
"	雪情報	38年 1月 1日10時40分 "	
"	"	1. 1 17. 00 "	
"	テケハ	1. 2 15. 30 "	
"	テケン	3 10. 55 解除	降雪量に関する情報付加
"	テケイ	5 11. 10 発表	
"	テケハ	6 10. 30 "	
"	雪情報	6 17. 05 "	福井保線区に対して発表
"	テケハ	7 17. 10 "	
"	テケン	8 09. 20 解除	
"	テケハ	11 09. 30 発表	
"	テケト	11 17. 00 "	
"	雪情報	11 21. 30 "	
"	"	12 05. 30 "	
"	"	" 06. 00 "	福井保線区に対して発表
"	"	" 10. 20 "	
"	"	" 16. 40 "	
"	"	" 21. 40 "	
"	"	13 06. 20 "	
"	テケン	" 10. 00 解除	
"	テケハ	14 16. 50 発表	
"	"	15 16. 15 "	
"	テケト	16 06. 35 "	一般に対し大雪警報発表に関する情報付加
"	"	16 11. 30 "	一般の警報を注意報に切換えた情報付加
"	雪情報	" 14. 00 "	
"	"	" 18 30 "	福井保線区に対して発表
カナ 3.1 2 3	テケン	17 09. 40 解除	降雪予想に関する情報付加



(16)

区 域	種 別	発表 (又は解除) 時刻	備 考
カナ 3.1 2 3	テケイ	38年1月18日16時50分発表	
"	テケハ	19 09. 30 "	
"	雪情報	20 06. 50 "	
"	テケン	" 11. 10 解除	雪情報付加
"	テケハ	21 03. 50 発表	
"	"	" 16. 00 "	雪情報 (ふぶきに関する) 付加
"	"	22 16. 50 "	
"	雪情報	23 12. 10 "	
"	テケト	" 16. 15 "	
"	大雪情報	24 06. 45 "	
"	テケト	" 09. 40 "	一般に対する大雪警報発表の情報付加
"	大雪情報	" 22. 00 "	
"	"	25 06. 40 "	
"	テケト	" 10. 50 "	一般に対する大雪警報・大雪注意報で切換えた情報付加
"	大雪情報	26 06. 40 "	福井保線区に対し発表
"	テケト	" 11 40 "	
"	テケリ	" 11. 40 "	
"	大雪情報	" 17. 00 "	
"	"	27 06. 40 "	福井保線区に対して発表
"	テケト	" 11. 30 "	
"	テケリ	" 11. 30 "	
"	テケト	" 16. 50 "	
"	テケリ	" " " "	
"	大雪情報	28 06. 30 "	福井保線区に対して発表
"	テケリ	" 13. 20 "	
"	雪情報	29 14. 00 "	
"	テケト	30 07. 45 "	
"	テケリ	" " " "	
"	テケヨ	" " " "	
"	雪情報	" 10. 55 "	

区 域	種 別	発表（又は解除）時刻	備 考
カナ3.123	テケト	38年1月30日14時55分発表	一般に対する大雪警報発表の情報付加
"	テケリ	" " " "	
"	テケヨ	" " " "	
"	テケト	31 11. 30 "	大雪警報を大雪注意報に切換えを付加
"	雪情報	2月 1 06. 10 "	
"	霧 "	" 07. 20 "	
"	テケリ	" 11. 15 "	
"	"	2 18. 20 "	
"	テケヨ	" " " "	
"	テケハ	3 10. 00 "	
"	テケリ	" " " "	

(3) 福井地方気象台が行なった雪に関する各機関への説明状況

ア、防災気象説明会

(1) 昭和38年1月12日 11時00分～11時35分 福井地方気象台事務室で開催、県内各地の降雪状況と今後の見込みについて説明した。出席者は県市における主な各公共民間団体27名。

(2) 1月19日 10時30分～11時30分、県雪害対策本部、福井地方気象台共催、福井県庁で開催、気象台からは県内各地の過去の積雪統計、現在の降雪状況と密度および今後の降雪予想等について説明し、県対策本部からは雪害対策に万遺憾のないよう要望された。出席者は県、市における主な各公共民間団体29名であった。

イ、1月23日 台長 技術課長 調査官は

県庁ならびに県警察各部課長に出席を求められ、雪の統計および今後の雪の見とおしについて説明し、大雪になりやすい状況であることを力説した。

ウ、1月23日 12時30分～13時30分

福井北ロータリークラブにて台長は雪の統計と今後の見込について説明した。

エ、1月28日

福井市の豪雪対策緊急連絡協議会に台長が出席し、積雪状況と今後の雪予想について説明を行なった。

オ、1月29日

福井県雪害対策協議会に台長と防災業務課長が出席し、積雪状況ならびに今後の見通しにつ

(18)

いて説明を行なった。

カ、1月29日 15時～18時30分

県知事応接室で福井県豪雪対策協議会が開かれ、台長、防災業務課長が出席し、降雪状況雪の密度、過去の記録との比較、今後の気象予想および予想される気象災害について説明した。

キ、北陸地方豪雪による政府等視察団への説明

(1) 2月1日 12時～17時半 台長、防災業務課長

- a 北陸地方雪害政府調査団、自民党豪雪調査団
- b 北陸地方豪雪非常災害本部長（河野建設相）一行
- c 社会党調査団

(2) 2月2日 午後福井市長室へ台長、防災業務課長が赴き、高橋衛参議員に説明

(3) 2月4日 12時30分～16時00分 台長、調査官

- a 参議員災害特別委員会調査団 出席者総数約30名
- b 福井県豪雪対策市町村長会議 出席者総数約50名

(4) 2月5日 13時00分～14時00分 台長、調査官

衆議院災害特別委員会調査団 出席者総数約30名

ク、ラジオ、テレビ放送

放送者	日	時	放送局	題 目
台長	1月16日	19.00～19.01	福井放送KKテレビ	大雪と今後の見込について
"	16日	13.00～13.30	"	" (福井ダイヤル)
"	"	17.10～17.15	NHK第1ラジオ	" (県民の時間)
"	17日	07.15～07.20	" "	"
"	25日	07.30～07.35 17.20～17.25	" "	"
"	"	18.15～18.45	福井放送 テレビ	豪雪福井
"	28日	12.20～12.24	NHK第1ラジオ	大雪と今後の見込について
"	"	21.00～21.05	朝日放送(大阪)"	"
"	29日	14.00～14.15	福井放送 "	"
予報官	"	07.20～07.25	NHK第1	"
"	30日	" "	" "	"
防災課長	2月 4日	14.15～14.20	福井放送 ラジオ	"
台長	"	18.15～18.30	" テレビ	"

## 4 災 害 状 況

豪雪による福井県下の被害状況は付表第7、災害救助法の発動状況は付表第8、家屋の被害日別発生件数は付表第9、交通機関の運行状況は付表第10、のとおりで、(2月6日正午現在)死者20人、行方不明2人、重軽傷22人、建物全半壊144戸等に達し、今後も災害が増大されるおそれがある。主なる災害の状況は次のとおりである。(県および新聞記事による)

- 1月6日〔機雷爆発〕 11時すぎ南条郡河野村糠海岸約20mの沖で機雷が爆発し、爆風のため海岸ぞい100mにわたり、民家の雨戸、マドガラスが吹きとび、家屋の被害やガラス破片等で負傷した。原因は機雷が季節風で吹きよせられ、海面につき出していた岩に当り爆発したためとみられる。負傷者4人、住家(全壊1、半壊2、一部破損42戸)等
- 1月6日〔高波〕 18時頃越前町梅浦の県道(通称長谷の間)で小型トラックが高波にさらわれ、乗っていた5人の女労働者がトラックもろとも波にのみ込まれた。7年前にも通行中の婦人1人が高波にさらわれた。  
6日午後から7日にかけて三方郡美浜町坂尻海岸は5~6mの高波がつづき、付近の防波堤(高さ3m幅20cm)が約6m決壊。  
7日16時30分ごろ大飯郡高浜町立石で海岸の宅地がえぐりとられ危険状態となる。
- 1月11~12日〔休校〕 11日夜からの猛ふぶきで12日朝から交通マヒ、臨時休校が出る。
- 1月16~17日〔電車・バス一時運休〕 16日から17日の大雪で交通機関マヒ状態となり電車、バスが一時運休し、通信関係障害多くなる。
- 1月18日〔家屋の倒壊始まる〕 雨まじりの雪が加わり、屋根雪が重くなり、木造小屋や老朽家屋はつぶれ始めた。  
(大野市木造二階建1戸、松岡町老朽空屋、鯖江市中戸の口小屋)
- 1月19日〔雪害増加〕 昭和35年年末から36年正月にかけての大雪と同じ規模の被害額となった。
- 1月21日〔四ヶ浦の高波〕 午前4時ごろから日中にかけて黄海西部の低気圧が急速に発達、台風なみとなり日本海を通ったため、丹生郡越前町の県道は高波のため一時交通止めとなり、四ヶ浦小学校は高さ8mの防波堤をのり越え、高さ12m余の高波が押しよせ一部破壊された。堤防破損3ヶ所、伝馬船2隻流失、4隻破損、無人灯台も被害。
- 1月22日〔福井市火事〕 未明花月町で火事があり、住宅13棟、機業場1棟が全半焼した。  
最近にない大火となったのは、屋根の雪のため火が横にひろがり、まわりが早くなったことと、積雪と下した雪のため道路が狭いため、平常3~4分でくる消防車が2倍ほどもかかったためともいわれている。
- 1月22日〔三国沖で船座礁〕 11時ごろ坂井郡三国町沖合約100mでタンカー船(426トン)が高波のため座礁した。乗組員は救助された。

(20)

- 1月24日〔勝山市横倉の表層なだれ19人生き生め〕 12時半ごろ野向町横倉地区の小学校裏山からなだれが起り、公民館、白山神社、住宅4、空屋1が押しつぶされ、14人死亡、2人行方不明。なお昭和2年2月9日にもなだれで3人死亡したといわれている。
- 1月24日〔交通機関完全マヒ〕 嶺北地方は雪のため交通線路は完全にマヒ状態となり、北陸本線は午前中普通車上下一本だけで、越美北線、三国線は全休止、京福電鉄、福井鉄道も全休止に入った。
- 1月24～26日〔家屋倒壊さらに増加〕 24～25日は坂井郡坂井町倉庫3棟全壊したのを始めとして、10数戸が雪のため倒壊した。
- 1月26日〔美山村のなだれ9人を呑む〕 14時35分ごろ足羽郡美山村の籠谷-大谷間でなだれが起り(幅約50m、高さ約300m)県道の下を流れる芦見川(幅4m)を埋め、芦見小学校から下校中の先生1人生徒8人が生き埋めとなり4人死亡、1人重傷、1人軽傷。
- 1月26日〔国鉄北陸本線完全ストップ〕 予定していた非常ダイヤ12列車も休止した。  
1月27日〔国道8号線のなだれ〕 8時半ごろ南条郡南条郡河野村大良の国道8号線の桜橋近くで5～6万立方mに及ぶ大なだれがあった。同付近では今冬3度目のなだれである。
- 1月28日〔浸水家屋〕 午後鯖江市では用水路に捨てられた雪が流れをせきとめ、気温上昇で雪どけ水が加わり床上浸水10戸、床下浸水40戸、又三国町でも浸水した。
- 1月29日〔永平寺の危機〕 19時10分ごろ曹洞宗本山の永平寺の法堂(間口36m、奥行24m)の南側のヒサンが長さ25m、幅5mにわたり雪の重みでくずれ落ちた。同寺付近は4m近い雪といわれる。
- 1月30日〔国鉄福井-敦賀間1本運行〕 陸上自衛隊1500人余の必死の除雪作業で、27日から途絶えていたが、30日午後福井-敦賀間の旅客列車1本を運行した。
- 1月30日〔火事で1人死亡〕 1時20分ごろ大野市中荒井で火事があり、住家1戸全焼、1人死亡。この付近は3m近くの積雪のため逃げ遅れたためらしい。
- 1月30日〔池田村のなだれ1人死亡〕 16時ごろ今立郡池田村定方地区の県道付近でなだれ(長さ300m、幅100m)があり、電柱6本倒れ、7部落297世帯が停電し、男教諭1人が死体となって掘り出された。昭和2年にもなだれがあったとのこと。
- 1月31日〔嶺南地方でも家屋倒壊〕 嶺南地方でも大雪に見舞われ家屋の倒壊続出した。
- 2月4日〔久しぶりに登校〕 県下各地の小、中学校は全般に授業し始めた。登校は短かい所で1週間、長い所で10数日振りであった。

## 5 九頭竜川水系の今後の出水予想について

( 埼玉県河川課 )

### (1) 昭和31～37年の出水状況からの考察

ア、3月においては奥地に積雪が1.0m程度以上あり、且つそこに40～50mm程度の降水があつたとき 出水しており、その時の平均気温(大谷)は4～6℃であつた。

イ、4月においては積雪がなくなった直後においてそこに40mm程度の降水があつた時出水しており、その時の平均気温(大谷)は10℃程度であつた。又積雪がなくなり1週間以上経過した時でもそこに25mm程度の降水があつた時生じており、その時の平均気温は14～15℃程度であつた。

(以上は九頭竜川上流大谷における降水、平均気温、積雪表によつたものであり、奥地とは大谷、今庄、稻荷等の位置を意味する。)

### (2) 今年の積雪状況と今後の出水被害の見とおしについて

ア、2月4日現在において各地の積雪の深さは、大谷36.5cm(平年16.9cm) 今庄38.0cm(平年13.9cm) 稻荷36.0cm(平年13.9cm) であり、31年36年の記録より見ると、融雪災害の予想される2月下旬～4月上旬の間において平均4.5cm/日程度の積雪減がみられるので、3月末においてもなお奥地には10.0cm程度の積雪が一応考えられる。

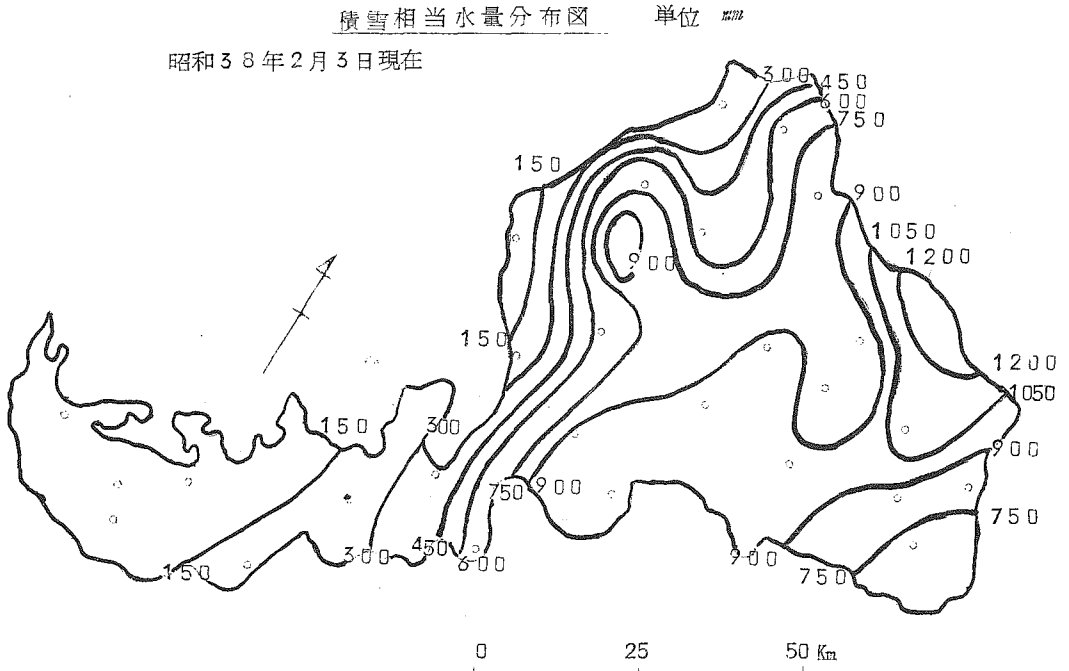
イ、以上の前提において今後の出水を予想すると

(ア) 3月において一雨降水が40～50mm程度のものが3～4年に1回は考えられ、又日平均気温4～6℃は例年1.2日程度である。従つて今年の3月は少なくとも1回以上の出水は当然考慮する必要がある。

(イ) 4月においては1項に該当するものを拾うと例年3回程度となっている。従つて今年は記録的大雪であつたので融雪災害は4月まで長期化し被害も累加されてかなりの災害があるものと考えられる。

## 6 県下の積雪分布から推定した 相当水量の分布図

下図は2月3日現在の県下各地の積雪分布を雨量に換算したものである。なおこの計算の基礎となる積雪密度は2月4日の福井0.33、2月1日敦賀0.23、2月4日の大野0.29を参考とし、県下全般の密度を0.30と仮定したものである。



## 7 福井県の融雪洪水について

(福井地方气象台)

県下の最近の主な融雪洪水は、おおむね2月下旬から4月始めにかけて起っている。そのときの気象状況は、ほとんどすべて晴天高温のあとに低気圧が日本海で非常に発達し、南風が強くなってフェーン現象を伴った降水現象と重なっている。今後の気象状況には十分注意しなければならない。

県下の積雪の推定降水量は前6項のとおり、全県下にわたりばく大な量となって分布している。このため今年の融雪洪水は平年より早目に起り、しかも長期にわたって大規模になることが予想される。また昭和2年や同15年のような記録的な豪雪時の融雪洪水時の資料が十分得られない現在では、全県下にわたった詳細な雪の密度や温度の観測網を設けて実測し、包蔵水量を詳細に調査する一方、各河川の水位や水温観測の施設を整備強化するなどの総合的な諸対策を急速に実施することを提唱するものである。

福井県下の最近の主な融雪洪水（福井地方気象台調査）は次のとおり

発生年月日	概	要
昭37.4.2~4	2日低気圧が日本海を通り、昼前から3日の日中にかけて南風強く、気温あがりそのあと大陸の寒気が南下したので、3日昼ごろから雨となった。このため融雪と重なって河川増水し、大野郡西谷村中島の雲川の仮橋流失、同中島の村道が決壊、和泉村の板倉の国道が冠水、大野市上打波猪向谷橋が流失、勝山市勝山橋（仮橋）30m流失、武生市の日野川豊橋（仮橋）の一部が流失した。	
	降水量	大谷 小谷堂 中島 大河内 最高気温 大谷 小谷堂 中島 大河内
	2日	20 <sup>mm</sup> 16 3 19 2日 13.5 <sup>C</sup> 12.6 14.0 14.5
	3日	56 49 27 82 3日 14.0 11.5 14.5 14.8
昭36.3.3~4	晴天高温のち気圧の谷が近づき3日未明から雨となったので、融雪と重なり、九頭龍川は3日夜から増水、勝山市遅羽町下荒井で国道200mが決壊不通、大野郡和泉村大谷で4日朝堤防約20mが流失、日野川では4日朝武生市で1m増水、護岸が11ヶ所でくづれた。	
	降水量	大谷 小谷堂 中島 大河内 最高気温 大谷 小谷堂 中島 大河内
	2日	20 <sup>mm</sup> 25 23 11 1日 9.0 <sup>C</sup> 7.0 8.6 8.0
	3日	51 50 57 36 2日 11.0 8.5 9.5 10.0
	水位観測表 北陸電力K.K.の資料（毎日10時の値単位cm）	
	河川	場所 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 8日
	九頭龍川	大野郡礪波村下山 87 94 123 252 201 192 148 138
	"	" 野尻 88 92 127 153 141 132 123 116
	石徹白川	" 小谷堂 74 75 125 115 110 100 108 95
昭36.4.4~5	4日夜から5日の日中にかけて低気圧が日本海を発達しながら北東進したので20mm前後の雨が降り、前日からの高温のための融雪が加わり九頭龍川上流でかなり増水した。このため大野郡和泉村板倉で国道が200m浸水、通行不能となり、同村野尻では同国道が長さ5m幅50cm決壊、また同村下山でも一部道路がくづれた。	
	降水量	大谷 小谷堂 中島 大河内 最高気温 大谷 小谷堂 中島 大河内
	4日	16 <sup>mm</sup> 17 13 8 3日 16.0 <sup>C</sup> 17.0 17.8 17.5
	5日	5 20 0 4 4日 17.0 16.5 17.2 19.0
	水位観測表 北陸電力K.K.資料（毎日10時の値、単位cm）	
	河川	場所 3日 4日 5日 6日 7日 8日 9日 10日
	九頭龍川	吉田郡志保村浄法寺 243 255 340 300 254 253 265 270
	"	大野郡和泉村下山 152 160 325 250 197 167 274 210
	"	" 野尻 124 134 190 156 145 137 162 143
	石徹白川	" 小谷堂 105 110 170 140 105 110 103 96



発生日	概	要
昭29.2.27~3.2	2月26日から27日にかけて低気圧が日本海を発達しながら通過したため、異常な気温の上昇があり、福井では27日の最高気温21.8℃(平年は9.3℃)2月25~3月1日までの半旬期の平均気温11.2℃(平年は4.6℃)という記録的なものでこのため一時に融雪が起りまた降雨も加わって各河川は増水し各地に被害を与えた。	
	降水量	大谷 石徹白 中島 大河内 最高気温 福井 大野 朝日 今庄
	2.26日	0 <sup>mm</sup> 15 12 4 2月23 9.9℃ 5.8 6.5 10.2
	27	20 42 15 45 24 14.7 11.3 10.0 13.5
	28	16 - 20 9 25 19.6 11.0 12.0 17.0
	3月1日	24 30 6 29 26 16.6 12.4 11.0 19.2
	2	20 - 26 1 27 21.8 17.6 13.5 19.0
昭28.3.11	3月11日から12日にかけて発達した低気圧が日本海を通り、南の暖風と降雨のため九頭龍水系の山岳地帯の融雪が起り河川増水し、各所に護岸、山腹のほう壕道路の決壊、根固めの流失などの被害がでた。	
	降水量	大谷 石徹白 中島 大河内 最高気温 福井 大野 朝日 今庄
	11日	53 <sup>mm</sup> 39 30 26 10日 18.6℃ 16.6 17.3 17.6
昭26.2.28~3.1	2月28日より3月1日にかけて低気圧の日本海通過に伴って28日昼ごろより南の暖風強くなり降雨も伴って融雪が起り各河川は急激に増水、警戒水位を突破し、道路、護岸の決壊、根固、水制の流失などの被害が出た。	
	降水量	大谷 石徹白 中島 大河内 最高気温 福井 大野 朝日 今庄
	2月28日	35 <sup>mm</sup> 32 23 36 2月27日 11.8℃ 11.7 8.0 12.8
	3月1日	1 0 21 0 28 17.9 15.5 11.5 15.8
昭25.1.31	30日から31日にかけて低気圧の日本海を通過したため、30日より南の暖風を伴った降雨があり融雪が一時に起り、九頭龍、日野、足羽、竹田の各河川はいづれも警戒水位を突破、護岸、根固の流失および道路に少なからぬ被害を生じた。	
	降水量	大谷 石徹白 中島 大河内 最高気温 福井 大野 朝日 今庄
	30日	31 <sup>mm</sup> 70 24 67 30日 17.5℃ 13.4 13.3 16.0
	31日	2 5 5 27 31日 8.1 6.1 5.1 7.1

## 8 年最深積雪の再現期間について

年最深積雪の再現期間 (Return Period以下R.Pと略記する) とは確率的なひとつの表現法で、大雪が何年に一度くらい現われるかを端的に示したものである。この計算方法は気象庁で統一されたHazenの方法により、確立紙を用いる最新積雪の立方根と累積頻度の方法をも参考に求めた。

地名	福井	敦賀	大野	今庄
資料年数	66	61	49	52
R.P. 2年	60 <sup>cm</sup>	52 <sup>cm</sup>	110 <sup>cm</sup>	114 <sup>cm</sup>
5	103	76	170	174
7	121	105	194	206
10	139	124	224	260
20	176	135	269	315
30	191	142	284	341
40	202	146	293	360
50	207	148	299	375
60	211	150	×	×
R.P. 50 <sup>cm</sup>	1.5年	1.8年	—	—
100	4.7	6.5	1.7年	1.6年
150	13	(R.P. 125 11.0) 60.0	3.7	3.7
200	3.7	×	7.7	6.7
250	×	×	14.1	9.4
300	×	×	51.11	15.7

例えば福井において50年間に一回起る最深積雪の割合は207cmであり、また逆に福井の最深積雪が200cmになるのは37年に一回の割合いで起ることを示している。

なお" × "印は統計年数により算出困難の意を表わす。

## 9 福井県下の最近の主ななだれ

福井地方気象台調査

起年月日	なだれの発生場所	大きさ	被害
昭和36年 2月25日	大野市下打波板木山	長さ50m 巾 5m	死者 1人
36. 3. 3	勝山町村岡町三谷	長さ50m 巾 15m	生埋 1人
36. 3. 3	大野市と足羽郡美山村境		二級国道不通
36. 4. 4 5	大野市上打波		重傷 1人
31. 12. 31	大野市下若生子		死者 7人
15. 1. 25 29	大野市木の本銀杏峰中腹		死者 28人
15. 1. 27	大野郡阪谷村		即死 8人
なおこの頃死者4人のなだれがあった模様であるが、詳細不明である			
11. 1. 22	北陸線湯尾トンネル今庄側	約2000坪	死者 8人 重傷 13人
11. 1. 22	大野郡五箇村		死者 4人
11. 2. 2	大野郡下穴馬中龍鉦山	約1000坪	建物8棟埋没 死者 16人 重傷 13人
11. 2. 12	南条郡塚村	約5000坪	
11. 2. 15迄	敦賀保線区管内	ナダレ回数 53回	
9. 1. 31	今立郡片上村		死者 4人 住家倒壊 4戸
9. 2. 8	敦賀市舞崎山		死者 2人 重傷 6人 住家倒壊 2棟
2. 1.中～ 2.上旬	北陸線沿線今庄一疋田間		

(注) 昭和2年11年15年にはこの外にもなだれが起った模様であるが、  
総括雪害の中に含まれており詳細不明である。

## 10 道路除雪についての話題資料

雪氷学会富山大会(37.10.3)にて

福井地方気象台 三宅恒夫

### (1) 前 言

ア、震災後の建築(福井)は、近年の暖冬続きもあって大雪に対する施設が不十分なものが多い。

又、近年の交通事情により市民の生活は道路は常に使用されるというたてまえて行なわれている。これがため道路除雪も一段と進めねばならないと思われる。

イ、除雪作業は年間を通じては短期間であるため、施設費については検討を要する。

### (2) 除雪方法

ア、機械力による方法は8m以下の路線では使用困難な場合がある。

イ、流雪溝による方法は地形によっては施設が困難であり人力を要する。

ウ、放水式の融雪法は施設費を要するが、夏期の散水にも使用できる。

### (3) 自記雪量計の融雪法についての研究

当台では受雪器を二重として温水を満たして、降雪を融かす装置を試作している。

水温は5°Cでよい。

### (4) 井戸水による除雪法

水温を15°C、5°Cまで使用可能とすれば1時間降水量10ミリ相当の降水には1m<sup>2</sup>あたりの所要水量は1時間当り85ℓとなる。

### (5) 長岡市の施設概要 ※

日本通運長岡支店では屋上に散水して消雪を行っていた。

浪花屋製菓KKではパイプ散水を行なって道路除雪をしていた。

	東 坂 之 上 町	大 手 通 り 2 丁 目
完 成 期 日	昭 和 3 6、8、2 2	昭 和 3 7、2
工 事 費	2 7 5、0 0 0 円 (全額市費)	3 8 0 万円 (県 1 4 0、市 1 0 0、私 1 0 0)
重 力 水 量	2 H P × 1    2 1.7 t / 時	7.5 H P × 4    2 1 6 t / 時
道 路 面 積	5 5 m × 8 m = 4 4 0 m <sup>2</sup>	2 9 0 m × 2 3 m = 6 6 7 0 m <sup>2</sup>
水 量 施 設 費	4 9 ℓ / m <sup>2</sup> 6 2 5 円 / m <sup>2</sup>	3 2 ℓ / m <sup>2</sup> 5 2 2 円 / m <sup>2</sup>
維 持 費	月額 1.7 0 0 ~ 2.0 0 0 円	月 額 2 万 円

効 果 東坂之上町については本年道路に残雪なし。屋根の雪下しは片側ずつとして各々6時間を消雪、特に夏期の散水は効果があった。

昭和36年度完成の道路延長700m、昭和38年度3000m

(28)

昭和37年1月～3月 長岡の最深降雪量(日)

	1月	2月	3月	1月	2月	3月
積雪	110cm	90cm	66cm	新積雪 25cm	24cm	7cm

累年の降雪について (昭25～36年)

最深積雪(厘米) 217cm 168cm 139cm 132cm 115cm

降雪期間 初雪 11月14日～12月14日 終日 3月15日～4月7日

積雪期間 初 12月9日～1月22日 終 2月17日～4月7日

#### (6) 研究課題

ア、道路の配管方法 配水を一律にするためのノズルの検討、井戸の出水能力及びその間隔等の調査を要する。

イ、配水温度 道路の地温及び接地気温の測定等を行ない、消雪能力の調査を要する。

ウ、道路面の排水 特に下水口の調査及び下水温度の低下に対する処置の検討

エ、福井では利用し得る地下水位は40m層の悪水である。冬期間に地下水を余り使用しない業者の協力を得て行なうのも一法である。今冬は消防署の協力を願ってタンク車による(井水貸用)消雪を行ないたいと考えている。

※ 長岡市建設部 道路の除雪方法について を引用したものである。

北陸氣象官署最深積雪觀測表

(cm)

年	月日	福井	金沢	富山	大野	敦賀	輪島
昭和37	12. 30	—			12	—	
	31	6	1	6	54	1	2
昭和38	1. 1	25	15	26	69	5	6
	2	21	12	21	84	0	6
	3	30	17	26	94	1	17
	4	28	15	30	97	5	21
	5	25	12	28	86	4	19
	6	30	17	24	78	6	21
	7	30	14	22	77	2	14
	8	25	13	21	79	0	6
	9	31	15	24	79	0	9
	10	27	13	22	73	—	8
	11	43	39	28	83	11	8
	12	66	58	32	107	76	11
	13	69	52	40	108	75	13
	14	68	54	38	101	66	15
	15	53	88	31	129	59	18
	16	92	81	58	172	88	31
	17	99	81	72	174	86	27
	18	94	75	71	170	76	23
	19	78	65	82	156	82	20
	20	82	65	101	170	111	26
	21	80	75	103	187	82	19
	22	93	107	117	187	79	24
	23	96	136	129	203	73	40
	24	150	142	151	242	70	60
	25	157	159	183	251	69	58
	26	184	175	186	282	83	47
	27	202	181	175	281	90	45
	28	206	180	160	268	95	45
	29	185	161	153	281	82	45
	30	200	168	146	306	103	59
	31	213	172	157	287	148	55
2.	1	198	158	137	267	155	50
	2	184	147	136	265	133	45
	3	199	157	137	295	138	45

附表 2.

福井、大野、敦賀、今庄の各地の過去における  
1 月中の最深積雪順位表と本年度の最深積雪

順位	福 井			大 野			敦 賀			今 庄		
	値	起日	起年	値	起日	起年	値	起日	起年	値	起日	起年
1	197 <sup>cm</sup>	27月	1940年 (S 15)	306	9	1918 (T 7)	147	11	1917 (T 6)	335	8	1918 (T 7)
2	170	9	1918 (T 7)	264	26	1936 (S 11)	134	23	1936 (S 11)	289	27	1934 (S 9)
3	162	26	1934 (S 9)	260	30	1940 (S 15)	129	28	1927 (S 2)	252	30	1940 (S 15)
4	123	19	1959 (S 34)	236	27	1934 (S 9)	127	28	1940 (S 15)	206	8	1928 (S 3)
5	118	7	1928 (S 3)	210	12	1943 (S 18)	120	18	1942 (S 17)	170	30.31	1962 (S 37)
統計 期間	1898(M 31) — 年 1962(S 7)			1909(M 2) — 1962			1898(M 31) — 1962			1909(M 2) — 1962		
昭 38 年	213 <sup>cm</sup> 31日			306 30日			148 31日			306 31日		

1 寒候期 ( 前年 1 1 月—本年にわたる ) を通じての最深積雪の順位表

順位	福 井			大 野			敦 賀			今 庄		
	値	月日	起年	値	月日	起年	値	月日	起年	値	月日	起年
1	209 <sup>cm</sup>	2. 12	1927 (S 2)	306	1. 9	1918 (T 7)	147	1. 11	1917 (T 6)	440	2. 22	1947 (S 22)
2	191	1. 27	1940 (S 15)	297	2. 13	1927 (S 2)	138	2. 21	1947 (S 22)	335	1. 8	1918 (T 7)
3	170	1. 9	1918 (T 7)	264	1. 26	1936 (S 11)	134	1. 23	1936 (S 11)	318	3. 2	1936 (S 11)
4	162	1. 26	1934 (S 9)	260	1. 30	1940 (S 15)	129	1. 28	1927 (S 2)	297	2. 13	1927 (S 2)
5	161	2. 10. 11	1945 (S 20)	236	1. 27	1934 (S 9)	127	1. 28	1940 (S 15)	289	1. 27	1934 (S 9)
統計 期間	1898—1962年			1909—1962			1898—1962			1909—1962		

附表 3.

## 福井の昭和38年1月中の観測値の植値順位

順位	積雪の深さの最大値 cm		降水量(多い 順位) mm		月間日照時間 (少ない順位) 時間		日最大瞬間風速 m / S		
	1898~1962		1897~1962		1899~1962		1940~1962		
	値	起年	値	起年	値	起年	値	風向	起年
1	191	1940	561.1	1940	41.9	1936	24.2	SSE	1950. 30
2	170	1918	521.4	1917	47.0	1956	24.0	NW	1952. 25
3	162	1934	483.5	1934	47.7	1940	23.8	WSW	1955. 16
4	123	1959	473.5	1962	49.5	1904	23.5	SW	1961. 31
5	118	1928	464.7	1955	49.9	1922	21.7	W	1958. 21
昭38年	213	1963	634.6	1963	25.9	1963	27.8	W	1963. 21

日照率  
8%

上の表のように積雪、降水量、日照はともに気象台(1897年、明治30年)創立以来の極値となり、日最大瞬間風速は昭和15年以来の最大となっており、また毎日の最高気温中0°C以下の日数は4日間もあり、これも創立以来の低温である。

日照率は可照時間に対して僅かに8%であり、雪害の精神的、物質的な打撃が大きかつただけに、健康管理上、十分に注意する必要がある。



## 昭和38年1月1日~2月3日の気象表

福井地方気象台

項目 日	気 温 C			平均 湿度%	降 水 量 mm	風 m/s				雲 量 (平均)	日 照 時間 hour	
	平 均	最 高	最 低			最 大		最大瞬間				
						風 速	風 向	風 速	風 向			
1月1日	0.5	40	-10	90	117	2.9	6.7	WSW	138	WSW	100	07
2	1.6	45	-1.1	80	41.7	25	6.8	SSW	11.7	SSW	100	0.8
3	1.2	52	0.2	93	15.3	2.2	5.7	S	11.6	SE	100	1.1
4	1.4	43	0.2	87	8.2	2.0	5.7	WNW	12.6	WNW	100	0.4
5	1.9	51	-3.0	82	10.6	3.0	8.0	ESE	14.4	SE	100	1.8
6	1.3	38	-0.6	62	26.9	6.0	9.7	S	19.3	SSE	100	0.8
7	3.8	64	-1.3	76	9.2	4.0	8.8	N	17.2	N	93	1.0
8	2.4	48	1.3	78	7.9	2.7	7.0	NNW	14.0	NNW	63	2.3
9	1.9	54	-0.8	90	6.1	1.7	3.7	SSW	6.8	S	7.7	3.8
10	2.8	65	0.5	80	8.1	2.1	5.2	SSW	8.8	SSW	9.7	1.8
旬平均	1.9	50	-0.6	82	145.7	2.9					9.3	14.5
11	1.2	37	1.1	84	28.9	2.5	7.5	SW	15.3	SW	100	0.5
12	-0.8	0.2	-0.9	91	26.0	2.0	6.8	NW	13.6	NW	100	—
13	-0.1	27	-4.2	82	8.2	2.2	5.5	NNW	10.5	NNW	93	0.7
14	1.9	40	-1.8	81	1.2	2.9	5.8	SSE	12.1	SSW	80	3.6
15	-0.1	3.1	-1.6	67	30.7	5.4	10.7	WSW	18.9	WSW	100	0.3
16	-1.7	-0.4	-4.6	96	32.6	2.9	7.5	S	15.0	S	100	—
17	0.3	17	-3.0	95	25.6	3.2	5.7	SSW	11.6	SW	100	0.2
18	1.8	49	-0.2	88	24.7	3.1	8.8	SSW	15.3	SW	93	1.3
19	-0.3	17	-1.6	77	11.2	5.7	9.8	W	21.0	W	100	1.9
20	1.2	47	-2.0	82	14.5	3.0	6.7	SSE	10.9	SE	100	0.5
旬平均	0.3	26	-1.9	84	203.6	3.3					9.7	9.0
21	0.3	68	-0.7	77	19.4	6.2	12.2	W	27.8	W	67	0.7
22	-0.9	2.1	-3.7	81	7.8	3.6	7.5	SSE	13.4	SW	100	0.5
23	-1.1	0.9	-3.7	80	28.2	5.7	9.7	SW	17.0	WSW	100	—
24	-3.2	-2.2	-4.4	93	37.9	5.8	9.2	SW	13.8	SW	100	—
25	-2.2	-1.1	-4.5	94	25.6	2.8	6.0	S	10.3	SSW	100	0.3
26	-4.2	-0.1	-2.9	96	54.3	2.3	6.0	SE	11.4	S	100	—
27	-1.0	0.3	-2.0	94	25.0	2.1	5.2	SSE	9.1	SSE	100	—
28	0.3	1.5	-2.8	95	24.0	2.2	4.2	SW	7.5	S	93	0.2
29	0.6	1.9	0.1	92	32.5	2.4	6.3	W	12.3	WSW	100	—
30	-0.3	1.6	-0.6	95	26.7	2.5	5.7	NNW	11.4	N	100	—
31	-0.8	0.9	-3.3	94	3.9	1.3	3.5	SW	5.4	SW	93	0.7
旬平均	-0.9	1.1	-2.6	90	285.3	3.4					9.6	2.4
月	0.4	2.9	-1.7	86	634.6	3.2					9.5	25.9
平 年	2.6	6.3	-0.3	85	335.3	3.0					8.6	67.7
2月1日	-0.9	1.9	-5.6	92	7.8	2.0	3.3	SSE	5.9	SSE	9.7	1.9
2	0.6	2.1	-1.8	90	23.3	2.5	5.8	S	9.7	S	9.7	2.0
3	0.5	2.1	-0.4	95	33.1	3.9	9.7	SSW	16.0	SSW	100	0.6

昭和 3 8 年 1 月 1 日 ~ 2 月 3 日 の 気 象 表

敦 賀 測 候 所

項 目 日	気 温 C			平 均 湿 度 %	降 水 量 mm	風 m / S				雲 量 (平均)	日 照 時 間 hour	
	平 均	最 高	最 低			平 均 (1日)	最 大		最 大 瞬 間			
							風 速	風 向	風 速			風 向
1月1日	2.2	5.6	-0.7	70	0.5	30	83	W	11.5	W	6.8	38
2	3.7	8.1	0.6	76	11.5	5.7	98	NW	15.7	WNW	9.5	1.6
3	3.1	7.5	0.8	77	29.1	2.8	9.7	NW	14.8	NW	8.3	3.5
4	2.4	4.7	0.6	81	33.1	3.6	9.3	NW	13.4	WNW	9.5	0.1
5	3.0	5.5	0.5	77	4.0	5.7	12.8	SSE	17.4	SSE	8.8	1.0
6	1.7	3.7	0.2	61	16.1	3.9	8.0	S	12.1	SSE	6.3	5.3
7	4.6	6.5	-0.8	74	15.1	6.0	13.2	NNE	17.9	N	10.0	0.1
8	4.5	7.0	1.6	63	3.1	5.7	12.8	NNW	17.1	NNW	9.5	2.4
9	2.4	5.2	-0.6	82	10.4	2.5	7.5	NNW	9.5	N	7.5	2.3
10	4.2	6.7	1.1	71	1.2	4.6	10.2	NNW	14.4	NNW	9.0	1.2
旬平均	3.2	6.1	0.3	73	12.4	4.4					8.5	21.3
11	2.5	5.6	2.3	76	7.3	3.9	8.2	W	13.8	WNW	8.8	2.7
12	-0.7	1.5	-1.6	88	35.4	3.9	8.7	NNW	13.4	NW	10.0	—
13	1.7	4.5	-1.6	77	15.8	5.7	11.2	NW	15.7	NW	9.8	0.2
14	1.6	5.7	-1.0	75	—	3.7	8.7	SSE	10.4	SSE	5.3	6.2
15	-1.2	2.9	-3.7	55	35.6	3.2	7.3	WSW	11.1	WSW	2.8	5.2
16	-1.7	1.6	-4.5	84	8.2	2.9	5.8	SSE	11.6	W	10.0	1.3
17	0.5	2.9	-3.5	81	2.7	2.3	5.3	WSW	8.6	WSW	10.0	0.5
18	4.1	7.4	-0.8	73	28.5	4.8	10.0	NW	16.0	NW	7.8	4.9
19	-1.0	1.7	-2.8	91	5.7	6.1	10.3	W	17.9	NW	10.0	1.2
20	1.4	4.0	-2.7	81	8.3	3.5	9.5	SE	14.7	SE	10.0	0.5
旬平均	0.7	3.8	-2.0	78	26.5	4.0					8.5	22.7
21	0.7	7.5	-1.6	69	4.6	7.3	13.7	W	21.9	W	10.0	2.9
22	-0.5	4.9	-3.8	66	0.4	2.9	6.2	NW	8.4	WNW	7.8	6.6
23	-0.4	2.8	-4.7	49	0.1	5.6	8.3	W	16.9	W	7.8	5.8
24	-1.9	1.0	-3.8	48	2.8	4.4	7.2	SW	10.0	SW	9.8	5.8
25	-1.7	2.6	-4.1	74	9.9	3.0	7.5	WSW	11.1	SW	9.5	1.7
26	-0.7	2.0	-4.5	82	1.8	2.8	7.2	WNW	12.9	WNW	9.8	0.2
27	-0.4	0.9	-3.7	85	21.3	2.2	6.7	SE	9.3	SE	8.8	—
28	2.1	7.5	-2.2	71	1.7	2.1	4.8	WNW	7.5	NW	8.6	2.7
29	2.4	5.2	0.8	78	3.0	4.0	10.7	W	15.3	WNW	9.8	2.9
30	0.0	2.1	-0.2	92	7.3	3.5	8.5	SW	15.3	WNW	10.0	0.1
31	-0.8	0.4	-4.9	95	2.4	0.9	3.3	NW	6.2	SW	1.0	—
旬平均	-0.1	3.4	-2.7	81	14.3	3.5					9.3	28.7
月	1.2	4.4	-1.5	75	53.3	3.9					8.8	72.7
平 年	3.6	6.7	0.4	77	34.7	4.9					8.6	74.2
2月1日	0.4	1.9	-1.8	91	1.6	1.4	4.7	N	7.1	NNE	9.8	0.9
2	1.3	5.1	-0.1	92	2.9	2.1	8.7	NNW	11.7	NNW	9.3	2.8
3	0.8	2.7	-0.4	81	1.7	3.0	7.2	W	12.4	NW	10.0	—

## 昭和38年1月/日~2月3日の気象表

大野気象通報所

項目 日	気 温 C			平均 湿度 %	降 水 量 mm	風 m/s				雲 量 (9 h)	日照 時間 hour	
	平均	最高	最低			平均 (1日)	最 大		最大瞬間			
							風速	風向	風速			風向
1月1日	-0.9	1.7	-3.6	95	168	0.5	22	N	50	NE	10	—
2	-3.0	6.1	-12.2	95	44.5	0.7	3.6	WNW	8.3	SW	10	11
3	0.9	2.5	-0.8	97	32.1	0.3	2.8	S	5.3	S	10	—
4	0.5	2.4	-1.4	96	1.50	0.5	1.7	WSW	7.1	NNE	10	—
5	-2.6	5.4	-10.7	98	4.7	1.9	7.1	SSE	10.2	SSE	9	0.9
6	-1.5	3.8	-6.9	70	31.5	2.4	5.4	S	14.1	S	4	2.6
7	0.2	3.1	-2.8	93	15.3	1.4	5.0	WNW	9.2	WNW	10	—
8	1.7	3.2	0.1	94	8.4	0.9	5.2	NW	9.1	WNW	10	0.2
9	0.0	5.7	-5.7	92	2.6	0.5	4.0	W	6.4	W	10	4.0
10	1.3	6.0	-3.5	80	6.2	1.5	5.0	W	7.5	W	10	1.7
毎平均	-0.3	4.0	-4.8	90	17.71	1.1					9.3	10.5
11	1.0	3.6	-1.7	89	11.0	1.2	4.0	NW	11.4	NW	10	0.7
12	-1.5	-0.2	-2.9	92	26.8	0.9	3.8	WNW	6.8	WNW	10	—
13	-1.7	1.3	-4.8	89	11.6	1.1	4.6	WNW	8.7	WNW	10	—
14	0.5	5.8	-4.9	77	0.1	1.3	4.0	S	8.8	S	7	4.3
15	-2.0	2.7	-6.8	56	40.9	2.6	6.3	SSW	14.1	SSW	10	3.0
16	-3.7	-1.3	-6.1	93	65.4	0.8	2.4	WNW	6.1	WNW	10	—
17	-1.3	2.2	-4.8	93	29.5	0.8	4.0	NW	9.8	NW	10	0.1
18	0.4	3.6	-2.8	88	28.4	1.6	5.0	NW	11.3	NW	10	—
19	-1.7	0.3	-3.7	85	13.1	4.0	6.7	NW	14.7	WNW	10	0.9
20	0.8	5.2	-3.6	86	33.3	1.4	7.6	SSE	10.3	SE	10	—
毎平均	-0.9	2.3	-4.2	85	26.01	1.6					9.7	9.0
21	-1.5	-0.2	-2.8	78	28.6	4.3	8.5	SSE	20.0	W	9	0.3
22	-0.9	3.3	-5.2	88	15.1	0.6	3.0	SSE	6.4	SSE	10	2.5
23	-4.0	1.8	-9.9	78	22.9	2.4	5.4	WNW	12.5	WNW	10	2.2
24	-5.1	-3.7	-6.5	96	48.9	1.0	3.2	SSE	6.3	SE	10	—
25	-3.5	-1.0	-6.0	97	29.4	0.5	1.7	NNE	3.0	WNW	10	—
26	-4.1	-1.5	-6.8	97	51.9	0.2	1.1	WSW	1.1	WSW	10	—
27	-0.9	1.9	-3.8	96	12.9	0.3	1.5	S	2.8	SE	10	0.2
28	-1.1	1.9	-4.1	95	19.8	0.4	2.2	NE	3.7	NE	10	—
29	0.2	2.3	-2.0	93	38.4	0.9	4.8	WNW	8.5	WNW	10	0.5
30	-1.3	0.3	-2.9	95	29.2	0.5	2.4	NW	5.4	NNE	10	—
31	-1.8	1.5	-5.1	92	1.4	0.3	1.5	SSW	1.5	SSW	10	2.1
毎平均	-2.2	0.6	-5.0	91	29.85	1.4					10.0	7.8
月	-1.2	2.3	-4.7	89	73.57	1.2					9.6	2.73
平 年		4.5	-3.1		26.80							
2月1日	-6.2	1.8	-14.3	90	4.4	0.3	1.7	S	2.7	S	10	3.4
2	-2.7	4.1	-9.6	92	20.9	0.6	3.2	WNW	3.7	WNW	10	4.1
3	-0.6	1.7	-2.9	93	44.9	1.0	3.2	ESE	7.2	WNW	10	—

福井県内各地の積雪観測表

気象台所属観測所は9時、国鉄、県警所属観測所は8時の値

☐は当日9時(または8時)から翌日9時(または8時)までの新積雪量

☒は当日9時(または8時)の積雪(根雪)量

単位 cm

所 属	地 名	12月31日		1月1日		2日		3日		4日		5日		6日		7日		8日		9日	
		☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒	☐	☒
気 象 台	福井	20	2	5	22	13	21	8	30	2	28	0	25	6	22	0	30	8	25	0	31
	武生	20	1	7	21	15	21	10	35	2	35	0	30	5	30	2	35	6	37	2	36
	今庄	57	7	5	61	25	58	23	72	3	80	1	72	6	65	3	70	5	65	2	67
	勝山	55	13	20	60	25	64	24	70	11	80	0	75	20	70	7	80	7	80	2	83
	大野	49	12	21	54	45	58	35	84	9	93	0	86	11	73	6	77	6	76	1	79
	朝日	60	14	17	65	35	65	20	98	10	110	7	110	20	105	8	120	6	120	3	120
	三国	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	0	—	0	—	0	—	0	—
	梅浦	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	—	—	0	—	0	—	0	—	0	—
	河野	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	0	—	0	—	0	—	0	—
	敦賀	5	—	0	5	1	—	2	1	2	2	0	4	2	2	0	2	0	—	0	—
	小浜	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	—	—	0	—	0	—	0	—	0	—
	高浜	0	—	0	—	0	—	1	—	0	1	—	—	0	—	0	—	0	—	0	—
	下田	0	—	0	—	0	—	2	—	0	2	—	—	0	—	5	—	3	5	3	7
	熊川	0	—	0	—	0	—	8	—	0	8	0	2	10	—	5	10	4	8	0	12
	三方	0	—	0	—	0	—	5	—	3	5	0	3	5	—	2	5	4	5	0	7
	山口	19	5	20	24	26	40	14	50	4	49	1	47	10	40	4	47	16	45	1	60
	下光	12	1	5	13	14	18	7	32	0	39	0	33	5	33	0	30	7	28	3	35
	中島	45	18	20	60	55	70	43	110	12	120	13	120	14	110	10	110	5	110	0	105
	大谷	45	15	5	60	40	60	20	100	5	110	10	105	10	115	5	125	10	130	0	115
大河内	60	22	4	66	48	55	48	88	14	125	4	115	18	110	16	113	6	115	8	110	
杉着	10	6	0	10	2	4	14	6	6	20	0	26	6	22	1	28	1	29	0	30	
東天田	40	2	5	40	35	45	20	70	3	75	0	75	5	65	1	68	5	60	0	57	
小谷堂	45	15	2	60	45	62	13	107	5	120	5	102	25	98	7	123	3	132	5	135	
稲荷	50	20	50	65	25	90	5	110	0	95	10	80	5	70	15	70	0	80	0	73	
久坂	0	—	0	—	0	—	4	—	0	4	—	—	4	—	8	4	0	10	1	9	
国 鉄 保 線 区	今庄	50	10	5	60	20	65	25	75	5	90	0	80	25	70	0	85	5	65	0	70
	武生	20	1	5	20	15	25	10	40	0	50	0	45	10	40	0	45	10	40	0	50
	金津	10	0	5	10	0	15	5	15	0	15	0	10	15	10	0	20	5	10	0	10
	丸岡	10	2	10	10	5	15	5	15	0	20	0	15	15	15	0	30	15	20	0	30
	大宮	55	5	25	45	10	60	15	70	5	85	0	80	15	65	0	75	×	×	0	×
	美山	×	×	×	×	10	60	10	70	5	70	0	70	×	50	×	×	×	50	×	×
	勝原	×	30	30	65	70	80	45	140	20	180	0	185	20	160	0	160	25	145	5	155
小浜	—	—	0	—	0	0	1	0	—	1	—	—	0	—	—	0	0	—	—	—	
高浜	—	—	—	—	0	—	5	0	—	5	—	—	0	—	—	0	0	—	—	—	
県 警	北谷	60	×	0	60	35	70	15	105	0	120	0	110	20	105	5	125	5	130	0	135
	織田	14	—	3	14	0	28	2	28	0	30	×	×	×	10	0	50	15	45	×	60
	南今庄	57	10	2	65	25	67	24	90	3	85	0	80	9	80	5	75	5	30	1	80

所屬	地名	10日		11日		12日		13日		14日		15日		16日		17日		18日		19日		
		区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区
気象	福井	0	27	35	24	18	59	6	69	0	68	30	53	28	80	8	99	3	94	5	77	
	武生	0	35	45	30	10	71	7	75	3	77	45	70	30	105	8	135	2	115	5	97	
	今庄	1	65	69	60	45	129	16	153	—	155	38	138	56	169	36	207	16	215	25	196	
	勝山	5	80	16	78	50	90	10	115	2	120	40	115	58	150	35	180	18	183	25	170	
	大野	4	73	15	72	35	83	10	107	0	101	45	91	69	129	29	172	19	170	16	154	
	朝日	5	105	10	105	60	110	25	160	0	145	30	140	90	155	40	190	30	210	25	215	
	三国	0	—	30	—	14	30	10	34	2	36	5	20	0	20	2	20	1	18	0	15	
	梅浦	0	—	25	—	0	25	0	13	0	8	10	3	0	10	0	5	0	2	0	—	
	河野	0	—	37	—	2	37	0	35	—	30	5	25	0	30	0	25	0	20	3	13	
	敦賀	0	—	57	—	25	57	6	73	—	66	29	59	10	86	0	86	7	76	51	63	
	小浜	0	—	10	—	15	10	1	20	—	20	14	16	0	30	0	25	5	20	15	10	
	高浜	0	—	2	—	16	2	0	18	—	17	16	10	0	20	0	18	0	15	13	7	
	下田	0	6	0	3	11	2	7	11	—	18	14	15	0	28	0	25	0	20	0	15	
	熊川	0	10	10	5	40	10	0	50	—	50	22	42	0	60	0	60	2	58	2	38	
	三方	0	3	7	0	24	7	0	31	—	28	25	25	1	50	0	38	5	25	14	28	
	山口	6	48	38	49	29	82	16	97	2	103	46	89	27	113	11	125	14	125	11	120	
	下光	3	38	64	39	20	103	2	118	3	120	20	122	1	125	4	126	5	126	1	130	
	中島	7	100	38	100	30	130	10	145	0	150	43	135	106	160	21	230	37	210	25	230	
	大谷	0	105	5	100	60	105	10	150	0	145	20	135	60	150	20	210	20	225	10	215	
	大河内	4	110	71	108	59	175	22	210	—	210	43	185	58	223	30	253	37	243	26	250	
杉箸	0	29	72	28	11	100	9	111	—	120	36	104	0	140	0	136	0	136	56	120		
東天田	0	47	20	40	40	60	7	100	0	93	60	88	70	120	25	185	22	198	7	220		
小谷堂	3	124	3	118	45	120	25	165	0	173	28	152	50	180	8	230	70	230	10	300		
稲荷	5	65	25	90	60	125	20	135	0	125	55	160	90	215	35	225	15	215	15	205		
久坂	0	10	0	7	10	7	13	20	—	27	14	20	0	31	0	25	0	20	3	20		
国鉄保線区	今庄	0	70	75	60	70	125	15	195	0	210	45	210	60	255	40	315	10	355	5	350	
	武生	0	50	50	40	30	85	5	115	0	110	45	110	60	155	20	220	5	240	10	215	
	金津	0	5	40	5	10	40	5	50	0	55	25	45	10	65	5	75	0	70	0	60	
	丸岡	0	20	45	15	20	55	5	70	0	70	30	65	10	90	0	100	0	90	0	75	
	大宮	0	70	15	70	20	85	5	110	0	115	×	×	35	×	20	210	10	210	10	200	
	美山	×	×	15	×	35	65	×	100	0	×	40	100	60	140	15	200	15	210	×	205	
	勝原	5	140	10	125	55	130	10	185	0	195	40	185	45	210	10	250	×	×	25	×	
小浜	—	—	0	—	25	0	5	25	0	30	20	20	20	35	0	35	—	20	5	15		
高浜	—	—	5	—	10	5	5	15	0	15	15	10	10	25	0	25	—	20	15	15		
県警	北谷	1	0	130	×	140	60	140	10	200	×	210	20	×	10	260	×	270	7	243	10	250
	織田	×	×	×	72	5	72	2	72	×	74	20	×	75	105	×	180	5	130	5	135	
	南今庄	1	75	70	70	45	140	12	185	—	180	40	180	58	220	30	270	12	240	20	270	

所屬	地名	20日		21日		22日		23日		24日		25日		26日		27日		28日		29日	
		区	區	区	區	区	區	区	區	区	區	区	區	区	區	区	區	区	區	区	區
気象	福井	0	82	19	77	10	93	38	93	35	123	28	157	57	166	25	202	4	206	25	185
	武生	5	95	15	110	15	115	30	125	45	155	30	200	50	190	15	220	5	210	25	195
	今庄	5	193	45	184	2	217	10	198	24	198	53	214	38	246	28	260	8	265	35	256
	勝山	30	160	46	165	20	200	69	190	95	240	52	280	75	290	20	320	35	305	42	315
	大野	23	156	42	159	20	187	40	179	70	203	43	242	68	249	17	281	23	268	42	265
	朝日	20	220	40	225	20	230	10	225	70	225	40	260	55	260	25	270	10	270	40	250
	三国	0	13	24	13	15	37	25	52	21	72	32	91	50	120	10	128	2	85	3	82
	梅浦	0	—	0	—	0	—	10	—	4	10	13	14	8	27	5	35	0	40	0	20
	河野	0	16	0	—	0	—	18	—	5	18	22	16	12	38	5	50	0	55	0	32
	敦賀	0	111	7	82	0	79	0	73	5	70	16	69	1	83	23	78	1	95	2	82
	小浜	0	20	—	9	0	5	0	5	1	3	0	3	—	—	2	—	0	2	0	—
	高浜	0	20	—	7	0	2	0	—	7	—	0	7	—	—	0	—	0	—	0	—
	下田	0	15	—	1	0	—	0	—	5	—	0	5	—	—	2	—	0	2	0	—
	熊川	1	38	9	36	0	36	0	36	1	36	0	36	—	30	10	30	0	40	0	30
三山	1	42	0	35	—	35	—	33	1	31	0	31	—	30	12	29	0	41	0	39	
山口	9	120	43	118	10	148	63	157	47	195	41	231	70	250	21	292	21	295	26	287	
下一光	2	130	12	131	10	134	0	136	22	135	16	157	45	163	20	200	0	212	25	210	
中島	25	233	45	230	16	255	23	233	66	240	48	258	61	280	5	300	9	280	53	270	
大谷	3	215	30	215	20	225	18	229	35	231	12	250	22	240	3	240	8	230	30	225	
大河内	15	255	63	245	1	285	10	260	22	255	43	260	37	280	21	295	10	295	39	290	
杉箸	0	175	6	148	14	127	2	141	1	141	18	142	5	160	20	150	0	170	16	130	
東天田	10	215	19	210	16	220	23	190	105	193	16	293	53	297	22	350	10	340	31	340	
小谷堂	8	310	35	312	5	325	10	330	35	340	25	375	23	400	2	423	8	358	25	360	
稻荷	20	210	20	210	5	230	25	210	40	225	60	250	55	270	25	295	0	300	40	280	
久坂	0	19	0	10	0	9	0	0	5	0	0	5	7	0	0	7	0	2	0	0	
国鉄保線区	今庄	25	335	50	320	0	365	10	330	20	335	60	350	55	375	30	405	5	415	30	395
	武生	15	190	15	205	0	215	10	175	15	190	45	190	50	235	40	285	0	320	30	300
	金津	10	60	45	70	20	115	40	135	35	160	35	185	70	205	15	260	10	255	0	245
	丸岡	20	70	20	75	10	95	35	95	40	130	40	165	45	190	15	235	15	240	10	240
	大宮	25	210	×	225	0	240	25	235	60	240	30	295	75	325	15	385	15	360	25	340
	美山	20	×	×	×	0	245	25	220	45	245	35	280	65	×	15	355	5	340	40	315
	勝原	×	×	45	310	0	340	45	315	70	340	(90)	385	50	420	25	470	×	450	40	450
小浜	0	20	0	15	—	15	0	10	0	10	0	10	0	5	0	5	0	5	0	5	
高浜	0	25	0	15	0	15	0	10	0	10	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	
県警	北谷	10	260	20	265	0	290	40	290	40	330	20	370	10	390	10	450	×	450	20	510
	織田	5	140	40	140	2	180	40	182	20	220	30	250	20	280	20	310	0	310	20	310
	南今庄	8	280	37	285	2	290	6	270	17	276	45	290	35	310	20	320	5	340	27	320

所 属	地 名	30日		31日		2月1日		2日		3日	
		区	区	区	区	区	区	区	区	区	区
気                象	福井	35	196	4	213	4	198	14	184	14	190
	武生	15	210	2	215	5	210	10	209	10	205
	今庄	56	278	10	306	20	315	34	310	23	304
	大勝	30	325	0	325	8	300	33	275	48	285
	朝日	34	280	1	287	4	267	25	256	40	264
	三国	40	270	0	280	4	260	35	250	45	260
	梅浦	20	82	2	92	0	82	2	75	0	62
	河野	40	15	15	55	0	60	0	53	0	48
	敦賀	18	32	25	50	0	75	0	60	0	52
	小浜	70	74	30	140	5	154	14	133	8	135
	高浜	15	—	25	15	13	32	0	32	2	20
	下田	25	—	10	25	0	35	0	30	3	27
	熊川	15	—	19	15	7	25	0	29	9	20
	三方	26	30	22	56	14	78	0	92	10	79
	台	山口	37	36	34	70	16	104	0	115	10
下一光		30	294	7	305	5	295	24	280	25	287
中島		35	228	20	245	7	263	15	230	5	237
大谷		36	320	3	350	3	310	24	295	31	319
大河内		20	245	0	251	3	225	34	226	46	239
杉箸		60	310	8	340	8	330	17	325	30	340
東天田		64	146	5	210	0	215	15	215	5	230
小谷堂		30	335	5	350	4	341	28	330	37	346
稻荷		5	270	0	275	3	355	20	358	32	378
		55	310	2	345	25	320	25	330	60	325
国鉄保線区	久坂	15	0	10	15	15	25	0	40	0	15
	今庄	75	400	20	455	25	425	30	415	35	420
	武生	60	315	60	375	15	390	10	390	25	400
	金津	55	225	0	260	0	230	5	220	10	205
	丸岡	50	215	0	245	0	220	10	200	10	185
	大宮	85	335	0	365	0	340	25	290	45	295
	美山	40	320	0	345	0	300	20	260	45	260
	勝原	70	450	0	480	0	440	20	400	60	380
	小浜	30	5	35	30	25	65	0	80	10	50
高浜	20	0	25	20	10	35	0	35	5	20	
県警	北谷	15	530	×	(545)	15	(540)	20	430	30	430
	織田	40	270	10	320	10	330	10	340	×	340
	南今庄	50	340	3	390	16	340	26	340	22	360

付表 6

福 井 の 積 雪 密 度

福井地方気象台観測

1月12日

1月16日

1月20日

1月24日

1月28日

1月31日

2月4日

全層 0.18

全層 0.20

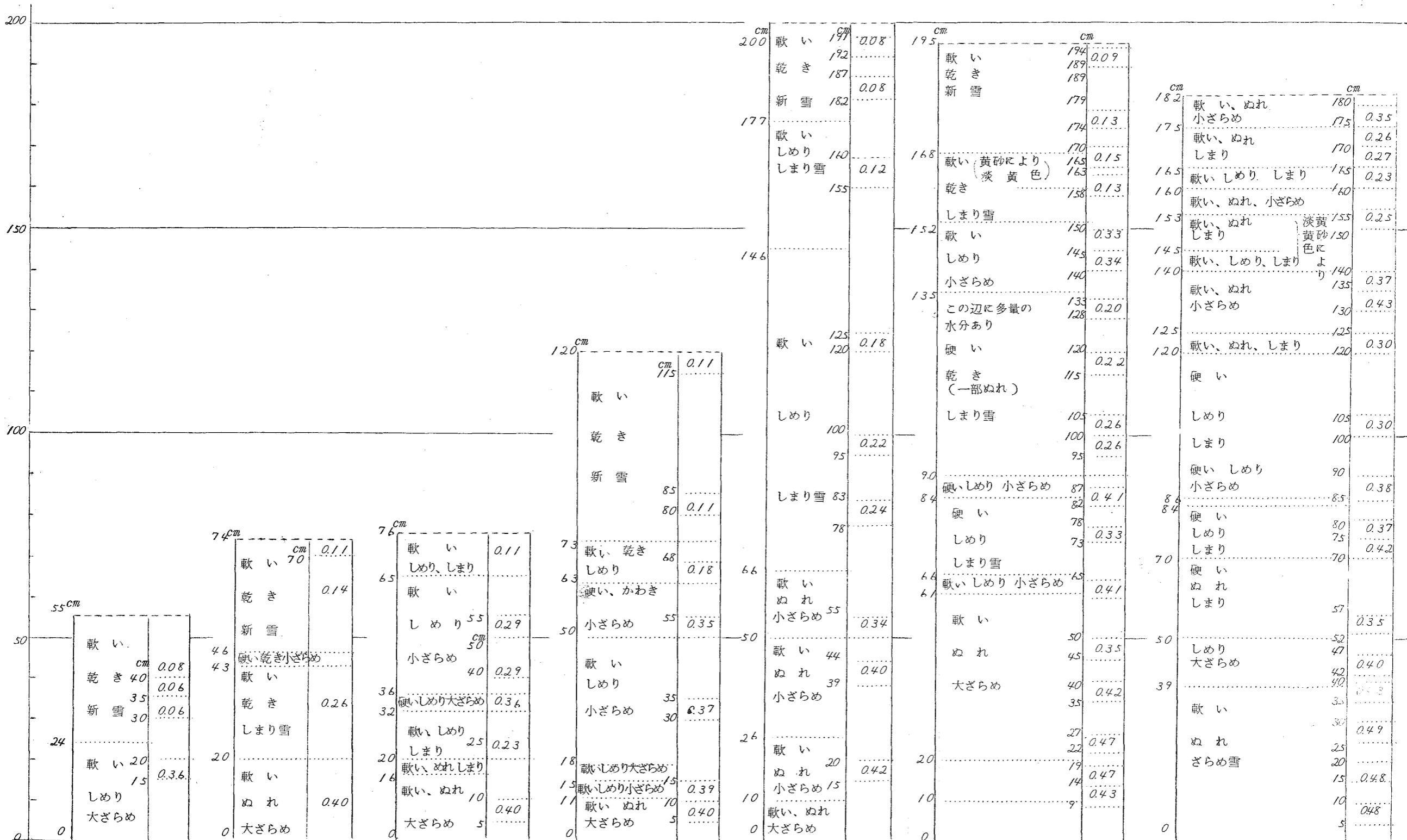
全層 0.30

全層 0.25

全層 0.24

全層 0.29

全層 0.34





敦 賀 の 積 雪 密 度

敦賀測候所観測

1月12日  
全層 0.12

1月16日  
全層 0.18

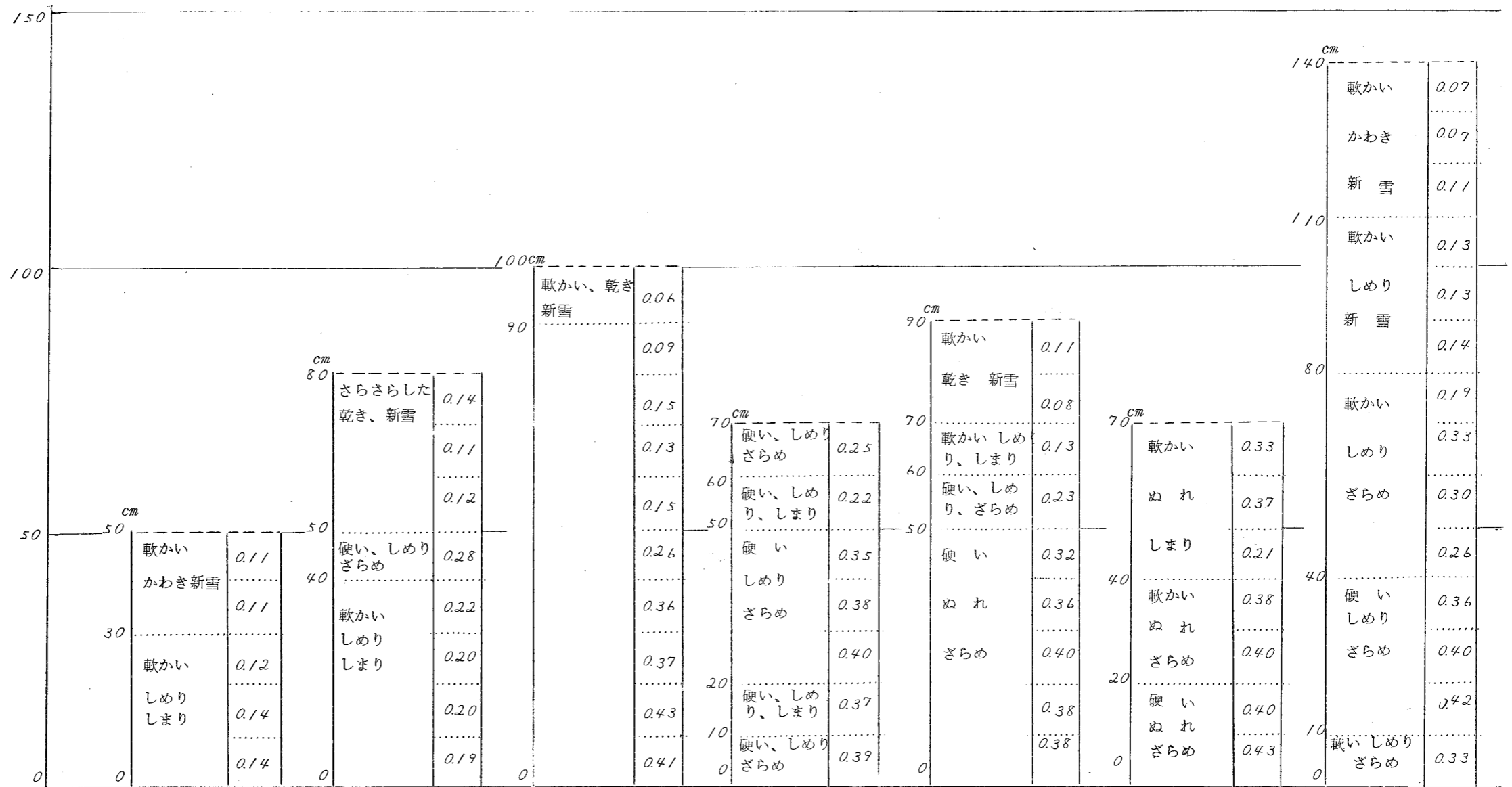
1月20日

1月22日  
全層 0.34

1月28日

1月30日

2月1日



# 大野の積雪密度

大野気象通報所観測

今庄の積雪密度  
(福井地方気象台観測)

1月16日  
全層 0.24

1月22日  
全層 0.24

1月28日  
全層 0.26

2月4日  
全層 0.29

2月5日  
全層 0.33

12月22日 積雪表面より8cmの間  
しめり雪 0.35

31日 積雪表面より12cmの間  
しめり雪 0.09

1月1日 積雪表面  
乾き、こな雪 0.09

2日 積雪表面  
しまり雪 0.08

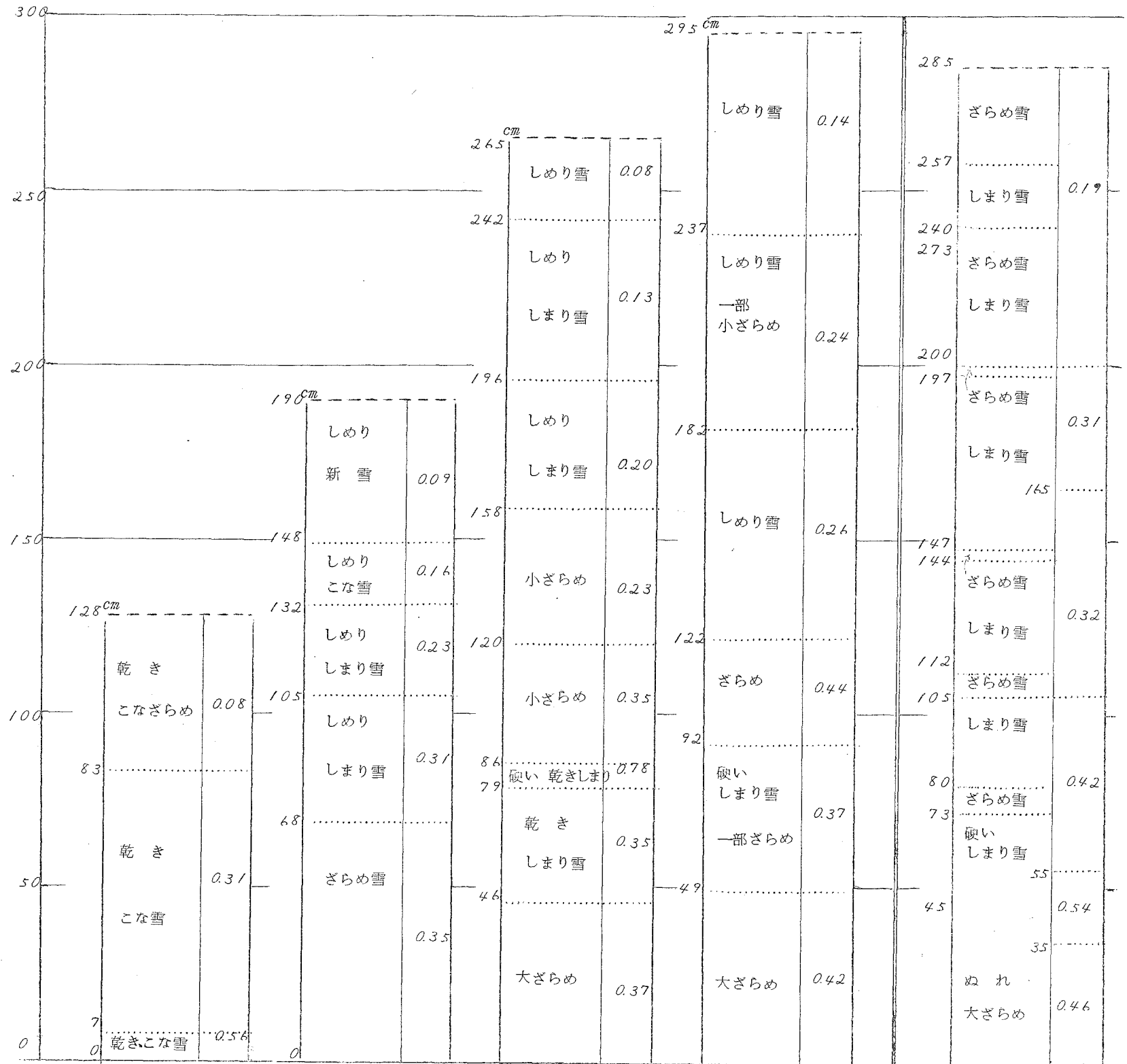
3日 積雪表面  
乾き雪 0.10 全層 0.13

5日  
乾きこな雪、下部しめり雪0.17全層0.17

10日 積雪表面より 6.4cm  
しめり雪 0.28

17日 積雪表面  
乾き、こな雪 0.09

21日 積雪表面より 2.3cmの間  
かわき、こな雪 0.14



福井県の被害状況表 (昭和38年2月6日/2時現在)

	人				住 家 の 被 害																						
	死者	行方不明	重傷	軽傷	全 壊				半 壊				一 部 損 壊				床 上 浸 水				床 下						
					戸数	人員	世帯	損害円	戸数	人員	世帯	損害	戸数	人員	世帯	損害	戸数	人員	世帯	損害	戸数	人員					
福井市					2		2	1,600	5		5	203	4		4	136											
敦賀市									2			1,100	2	4	1	150											
武生市					4	10	4	21,700	1	3	1	1,000	40	3	1,269	40	3	740	2	98	25	230	834	3,381			
小浜市																											
大野市			1		1	2	1	300	1	7	1	511	1	5	1	200	18	94	18	960	75	362					
勝山市	14	2	1		7	36	7	17,000	1	3	1	450	60	00	21,000	6,000	30,000	185	740	185	1,850	1,050	4,200				
鯖江市				4	4	11	4	3,500	1	7	1	600	6	27	6	340	42	240	42	2,100	96	450					
足羽町					2	2	2	1,000	2	8	2	800													110	550	
美山村	4		2	1	1	1	1	550	1	4	1	350													4	23	
森田町													3		3	1,600	3		2	200							
松岡町																											
上志比村									2	8	2	800													33	207	
永平寺町					2	7	2	1,600																			
西谷村									1	5	1	100															
和泉村					1	1	1	600																			
三国町			①		1	2	1	10					1	4	1	100									2	10	
芦原町									1	6	1	300	5	18	5	300											
金津町			1		3	9	3	900					2	12	2	150											
丸岡町					1	7	2	200	1	8	1	300	2	8	2	50											
春江町			2	5					65	280	65	9,750															
坂井町	1												2	10	2	210											
川西町									5	18	5	1,900													2	12	
今立町				1					1	3	1	300	1	5	1	100									30	72	
池田村	1				1	2	1	200																			
南条村			1		1	7	1	140	5	20	5	1,100	4	10	2	1,100									16	75	
今庄町				2									1	4	1	50											
河野村			1		2	6	2	450	1	2	1	300															
朝日町									1	3	1	300															
宮崎村					1	5	1	600					40	200	40	12,000									2	8	
越前町	④												6	29	6	150	10	53	10	100				30	147		
越の村					1	8	1	700	3	15	3	500	1		1	500	12	64	12	120				12	61		
殿下村									1	6	1	500	38	193	38	1,900											
織田町									1	7	1	1,000	326	1,304	326	4,890									10	47	
清水町													2	8	2	1,050											
三方町													3	15	3	104									2	9	
美浜町	①				1	6	1	500	2	9	2	180					3	14	3								
上中町																											
名田庄村	①		①	②																						3	
高浜町																											
大飯町									1	2	1	200															
県計	20	2	9	13	36	122	37	32,020	108	424	106	24,144	6,853	24,125	6,849	43,620	294	1,303	295	5,360	2,311	9,614					

註 ○高浪及び交通事故で直接の蒙雪害ではない

	浸水		非住家		田畑			その他の被害					り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	被害総額 (千円)	
	世帯	損害	全境 戸数 損害	半壊 戸数 損害	流失	埋没	畑 埋没	ケ所 千円								
								道路 決壊	橋梁 流失	堤防 決壊	船舶	その他				
福井市			26 2,470	21 1539										11		5,948
敦賀市			14 9,405	3 4619								6 440	10,537	1	4	26,251
武生市	874	322	16 6,850	50 65,900				50 5000	2 1,000	12 50,000			462,256	1,307	4761	595,468
小浜市			1 300	2 300									10,459			11,059
大野市	82	1,500	7 3,811	3 1,745									245,381	103	471	254,408
勝山市	1,050	2,100	17 150,58	6 2,790									864,713	7,243	25,996	933,961
鯖江市	96	1,400	11 27,130	8 7,340										149	739	42,410
足羽町	110	1,000	5 3,000	1 1,000												6,800
美山村	4	20	4 2,820	1 200									580	6	35	4,520
森田町			5 1,740											5		3,540
松岡町				2 1,500												1,500
上志比村	33	177	2 300											35	215	1,277
永平寺町			6 3,400											2	7	5,000
西谷村				1 300									200	1	5	600
和泉村			1 250	1 200									200	1	1	1,250
三国町	2	50	2 1,100	5 650								26 2,000	39,319	4	16	43,229
芦原町			7 1,970	5 500									31,867	6	24	34,937
金津町			20 8,580	4 2,050									51,787	5	22	63,467
丸岡町			11 7,890	2 250									90,732	5	23	99,422
春江町			7 2,300	105 40,000									21,249	65	287	73,299
坂井町			9 2,210	2 850									7,778	2	11	11,048
川西町	2		17 2,560	2 380									7,270.7	7	30	77,547
今立町	48	240	4 790										12,450	50	81	13,880
池田村													1 75,150	1	3	75,850
南条村	16	15	3 2,699	7 2,699									1 380	24	113	29,084
今庄町			2 600	5 500									58,670	1	6	59,820
河野村			1 200	3 160									7,020	3	9	8,130
朝日町			8 2,350										150,552	1	3	154,882
宮崎村	2	40	6 1,000	10 1,000			1 700						590,74	43	213	685,14
越前町	30	90		3 1,800	1 2,000								3 460			685,14
越の村	12	36		1 3,000									3 900			886,74
殿下村				6 439									14 1,450			43,642
織田町	10	150	6 2,500	5 439	7 2,000	5 2,500	2 500	15 50,000					3 1,240	1 1,000		245,35
清水町			12 2,400	5 500									5 500	337	1358	72,706
			17 3,910	3 450									3 500	2	8	102,162
三方町	2	20	6 910	4 10,140									2 700	5	24	26,844
美浜町			6 2,810	1 500									10 10,000	6	29	9,740
上中町													2,000			375,0
名田庄村													37,50			375,0
高浜町	3	100	4 500	1 500									6,850	3		6,850
大飯町			1 200	1 100									1 1,600	1 50		4,500
県計	2376	7,260	262 121,204	280 151,491	9 7,000	16 5,200	2 500	93 24,190	8 4,380	31 68,450	65 6,090	26,054.24	9,663	35,632		31,053.33

附表 8.

## 福井県内災害救助法の発動状況 (2月7日現在)

市 町 村	発 動 期 間	摘 要
勝 山 市	1. 24 19 0—2月2日 <small>月 日 時 分</small>	2 4 日 1 2 時半ごろ 野向町横倉でなだれがあり 5 世帯 1 9 人生き埋め、1 4 人死亡、2 人行え 不明 2 人負傷
足羽郡美山村	1. 2 7 11. 0 1日間	2 6 日 1 4 時すぎ芦見地区でなだれが起り、9 人生き埋め、4 人死亡、1 人重傷、1 人軽傷
今立郡今立町	2. 2 17.30 ( ) (6日間予定)	旧池田村大滝がなだれの危険あり、1 0 世帯 5 5 人に避難命令を出し、炊き出しのため。
大 野 市	2. 2 17.30 (6日間予定)	柿ヶ島、下若生子、7 世帯 7 9 人 (前項同様理由)
坂井郡川西町	2. 6 13.30 (6日間予定)	高須以下 8 部落、1 5 2 世帯 8 0 3 人 (前項同様理由)

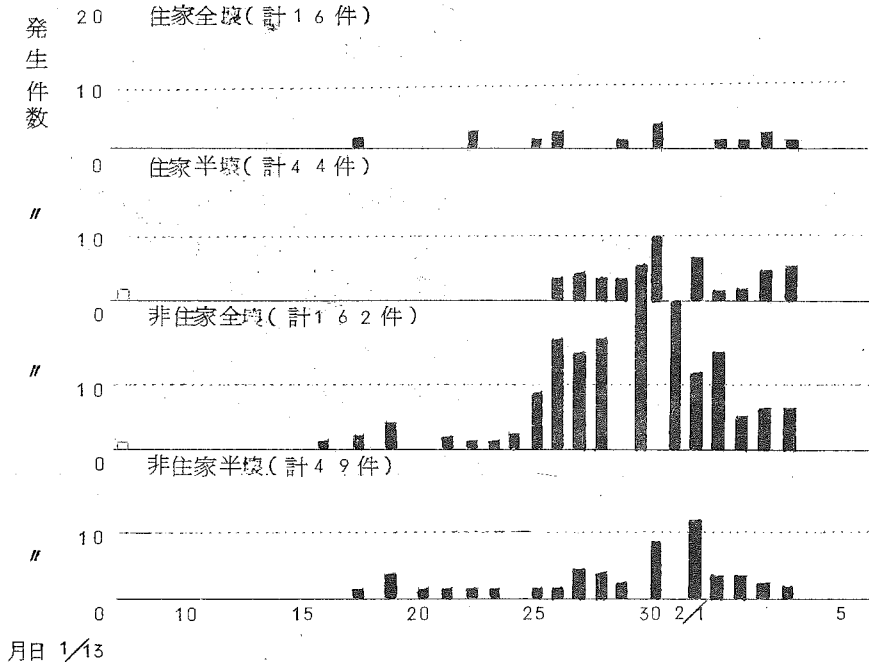
(45)

附表 9

### 家屋の被害状況

(1) 家屋の被害日別件数(1月13日~2月4日総計271件県警ら課調査)

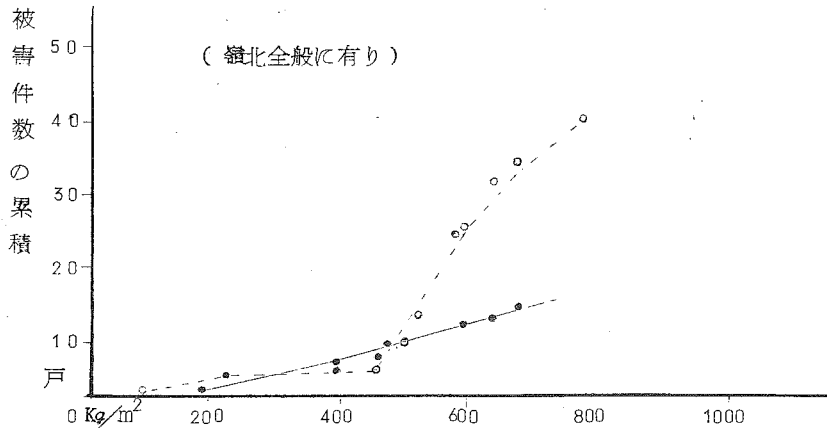
註 非住家・・・鶏小屋、学校の講堂、ろう下、工場、納屋、物置小屋をいう



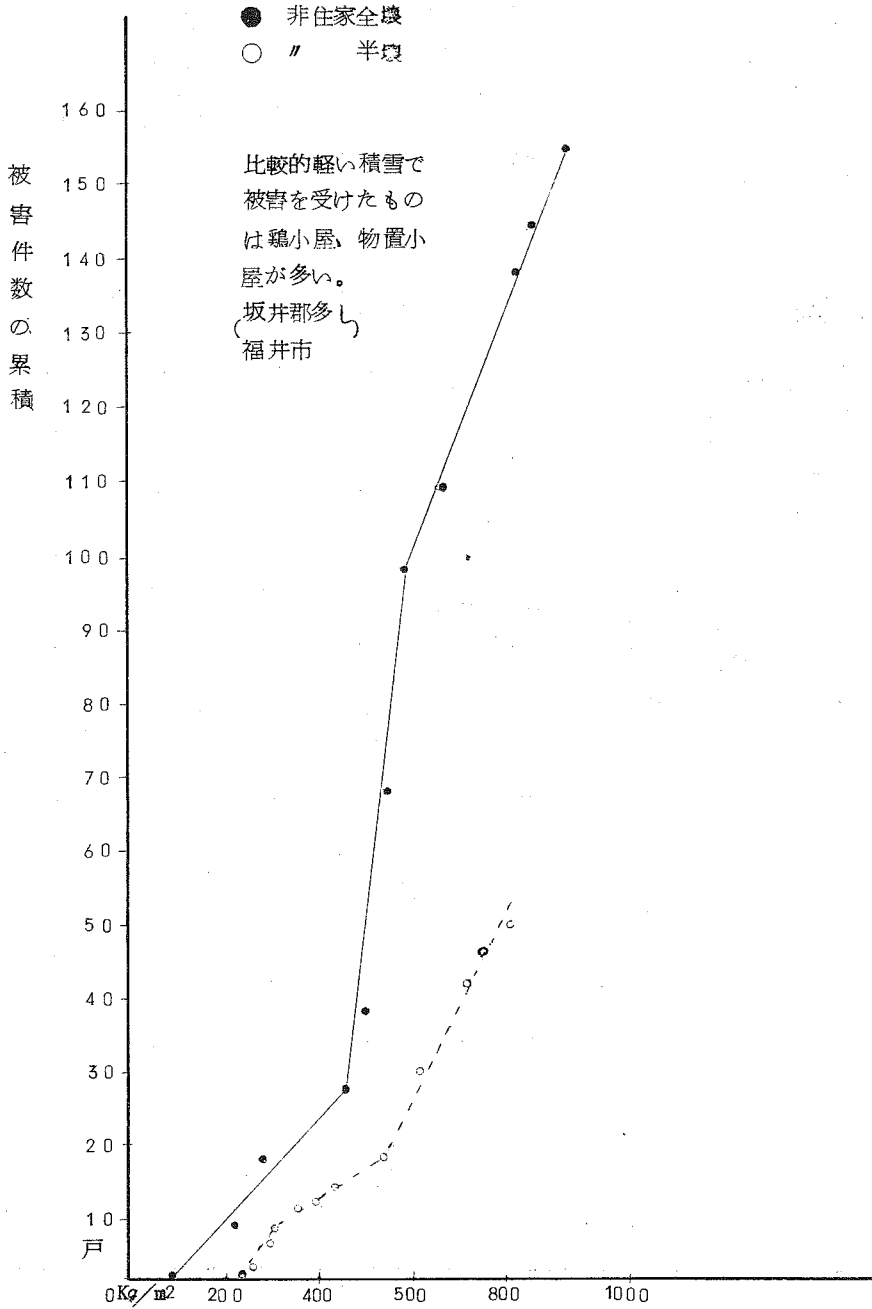
(2) 積雪の重さによる家屋の被害件数(1月13日~2月3日)

註 積雪加重は福井の積雪密度を参考とした。

- (ア) 住家
- 住家全壊
- " 半壊



イ 非住家



## 交通機関の運行状況

		1月6日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日
京福越前線		福井-竹原 折返し	16日	福井-勝山 折返し	平	平	平	福井-竹原 小舟渡-大折返し	6h-9h平常 15h-20h平常 福井-東古市	運	運
三国線			に		常	常	常	平	6h-9h平常 16h-19h平常 福井-西福井		
永平寺線		平常 運転	同	平常 運転	運	運	運	平常 20h 打ち切り	運 休		
丸岡線		運 転	じ	運 転	転	転	転	転	運 休	休	休
福鉄福武線	平常運転 147本	運休118本	125	98	78	91	79	93	32	147	147
南越線	平常運転 68本	運休51本	43	35	21	7	7	11	49	64	68
鯖浦線	平常運転 64本	運休52本	40	32	9	2	2	34	43	64	64
京福バスイ運休		15	14	12	13	12	12	18	18	22	23
(23路線) 間引		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
不定期		2	1	2	1	1	1	—	—	—	—
一部運行		4	4	5	4	4	4	2	2	—	—
県バスイ運休		25	23	9	23	19	19	21	25	32	32
市外線32本 市内線14本		6	4	2	2	6	4	5	5	13	13
不定期		4	3	—	—	—	—	1	—	—	—
折返し		—	—	1	2	1	3	8	4	—	—
福鉄バスイ運休		31	33	31	30	31	31	28	28	30	30
(38路線)間引		3	—	—	1	4	2	3	3	2	3
不定期		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
折返し		2	3	5	5	—	3	5	5	4	3
タクシー											
F交通	可動台数 91台	運行台数 9台	5	7	12	62	72	24	66	0	0
Fタクシー	可動台数 27台	運行台数 0台	6	5	6	6	22	23	8	0	0

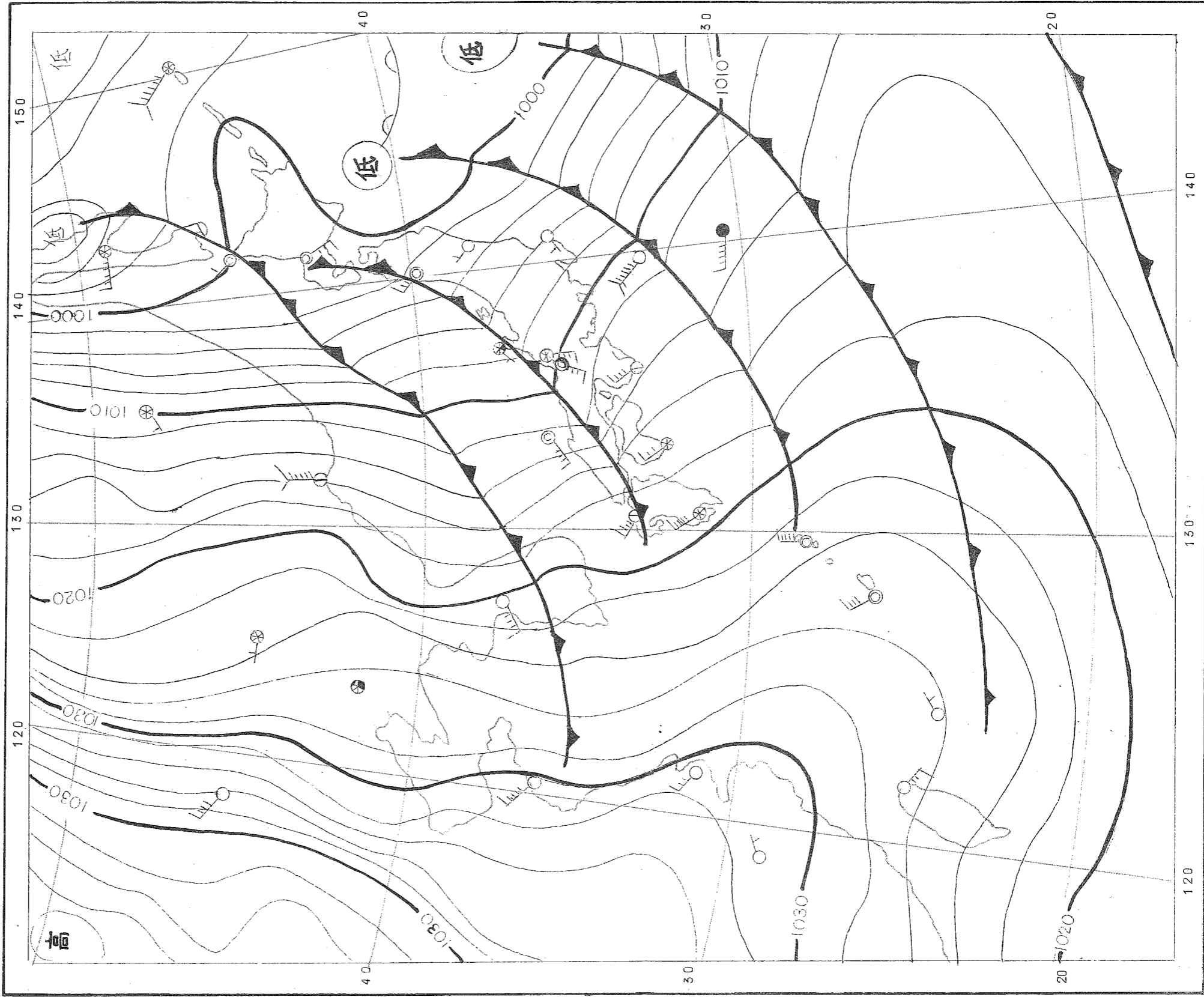




地上天気図

(昭和38年7月24日 9時)

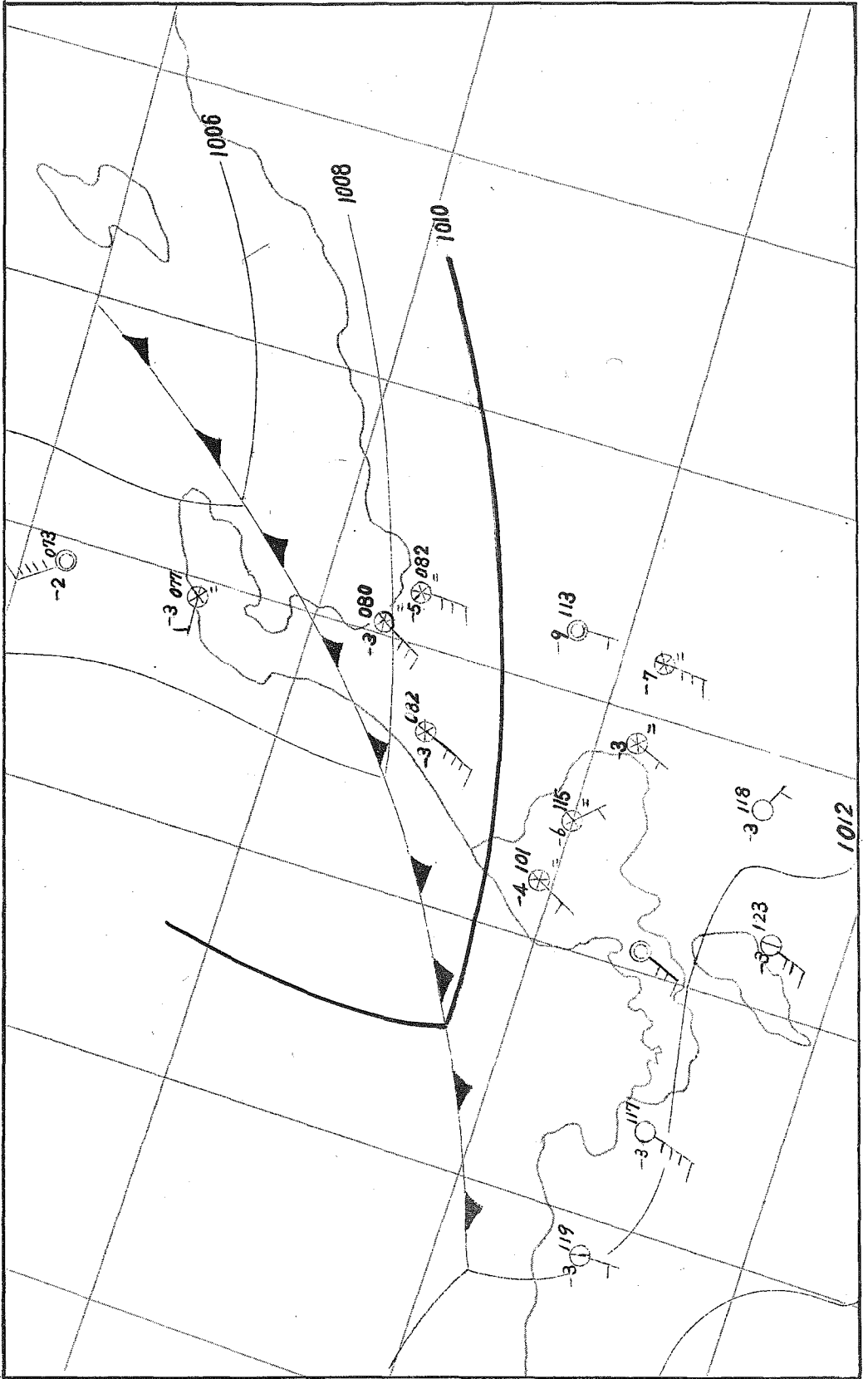
付図才 /



局地天氣圖

(昭和38年1月24日 09時)

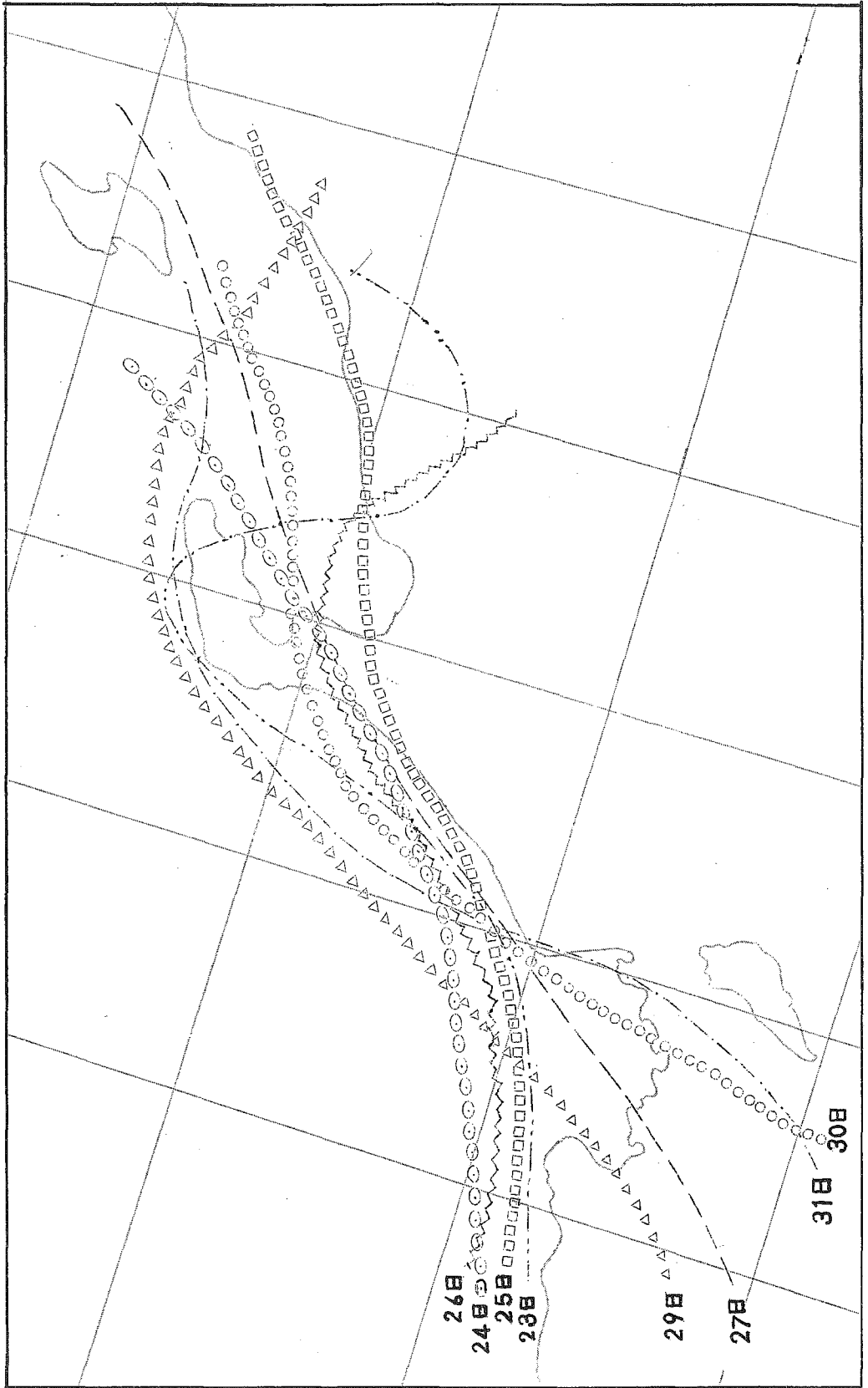
付圖才2



北陸不連続線の動向

(昭和38年1月23~31日) 7時

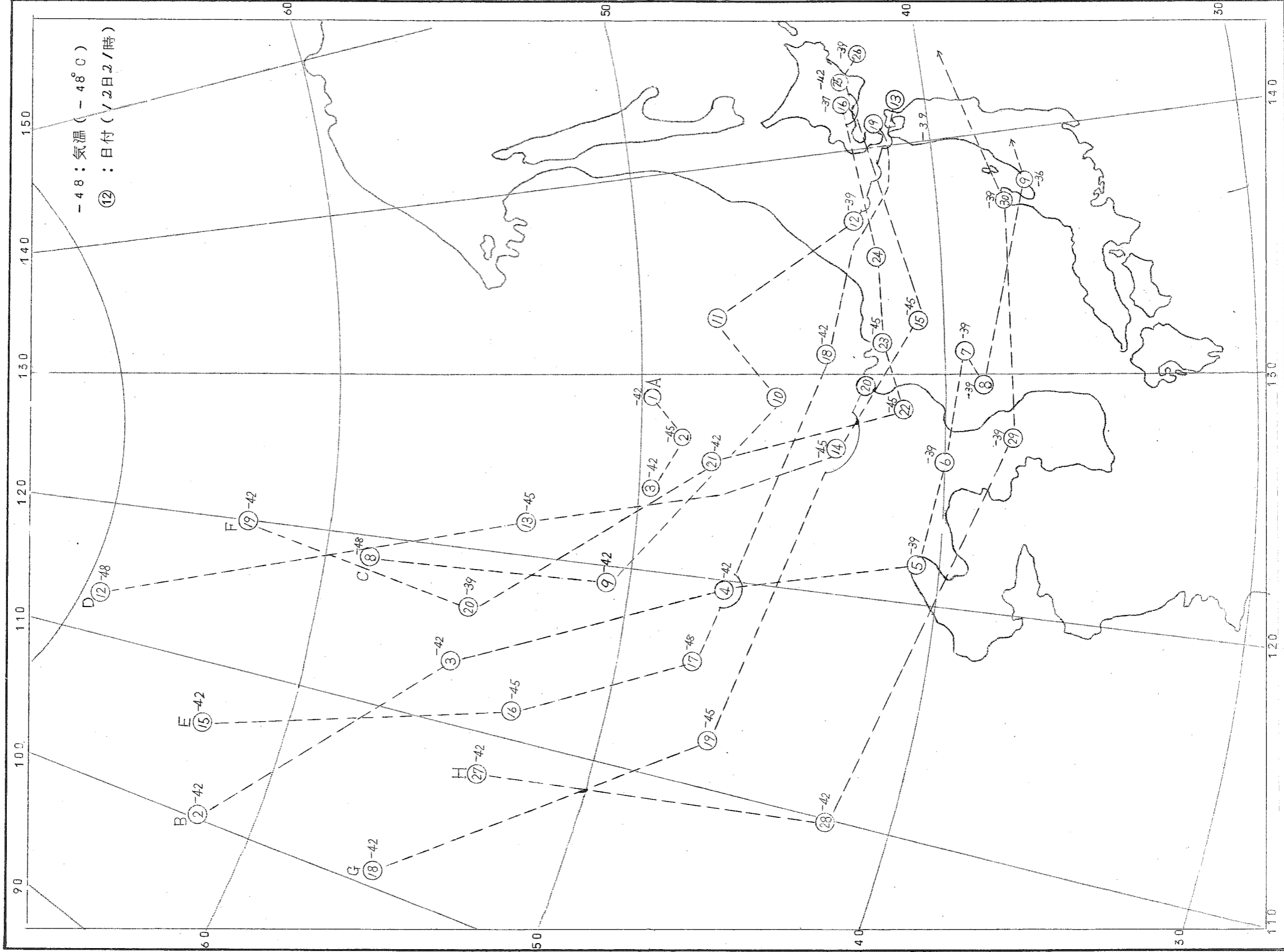
付図才3

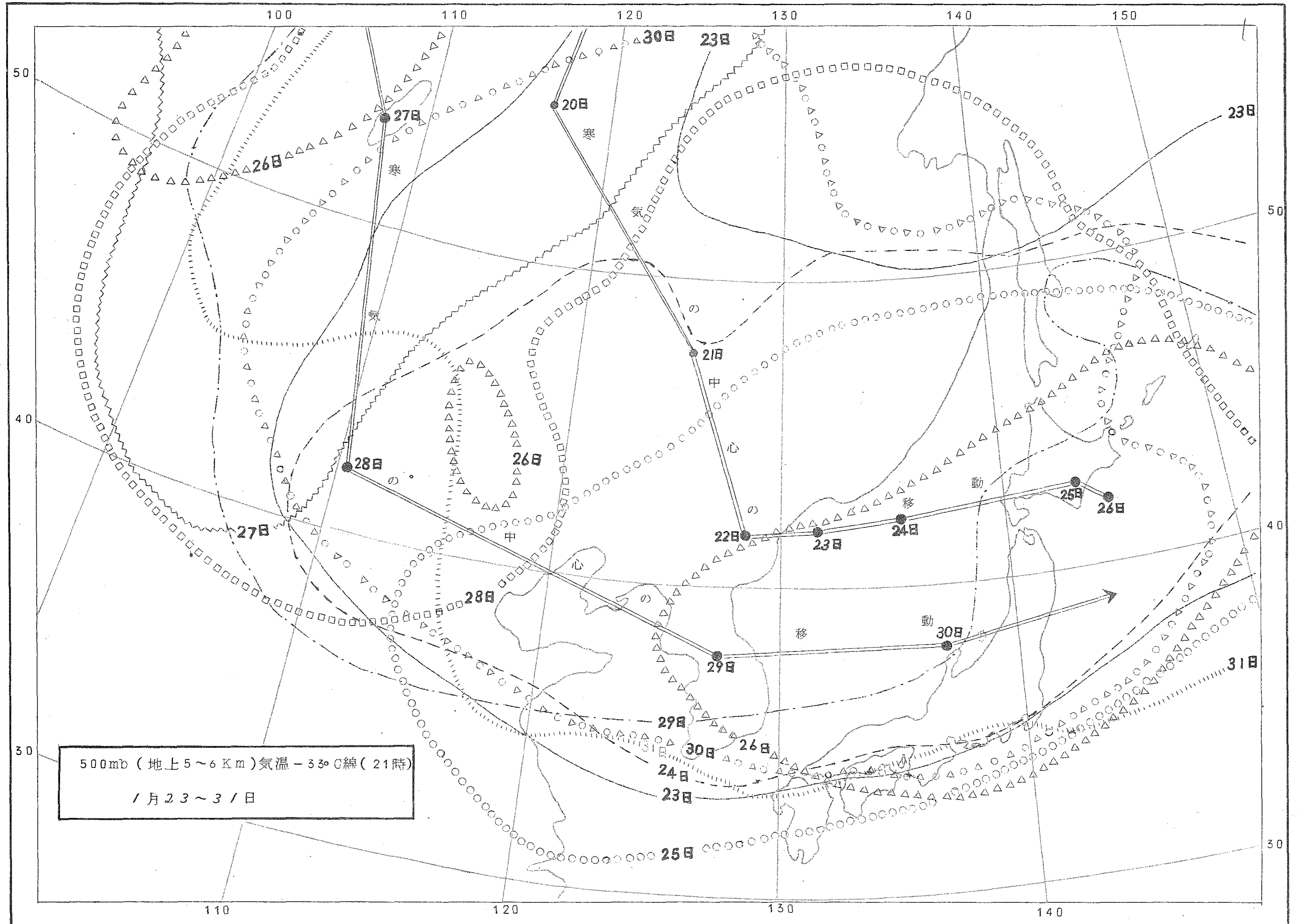


寒気核の追跡図

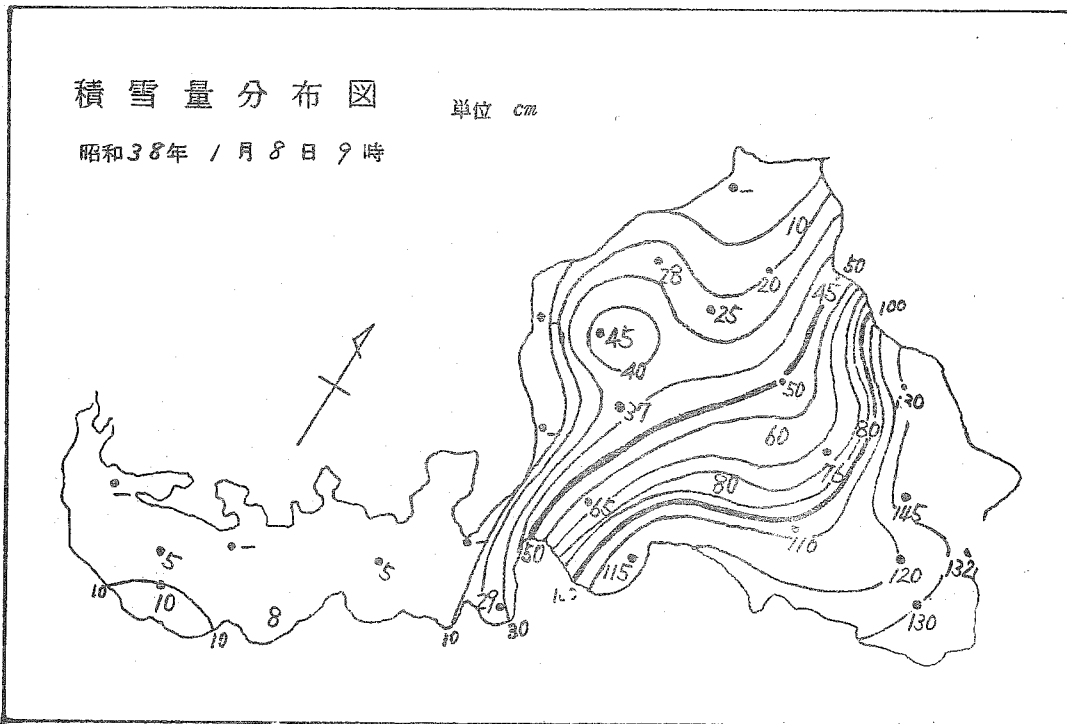
(昭和38年/月 500mb (2/時))

付図オ4

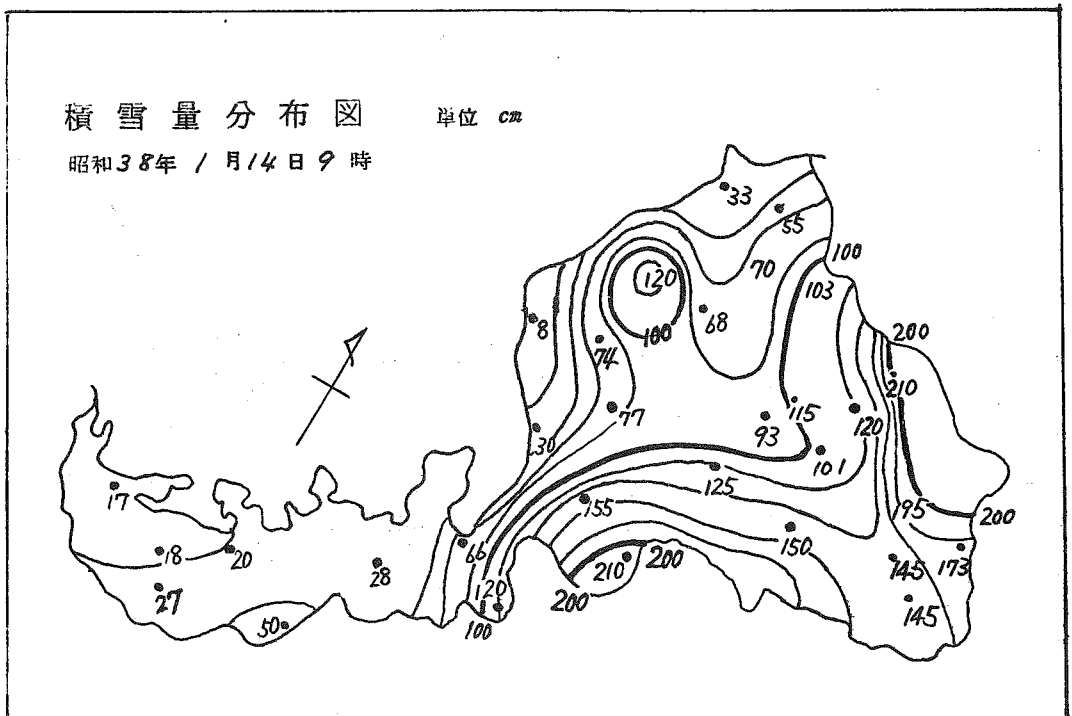
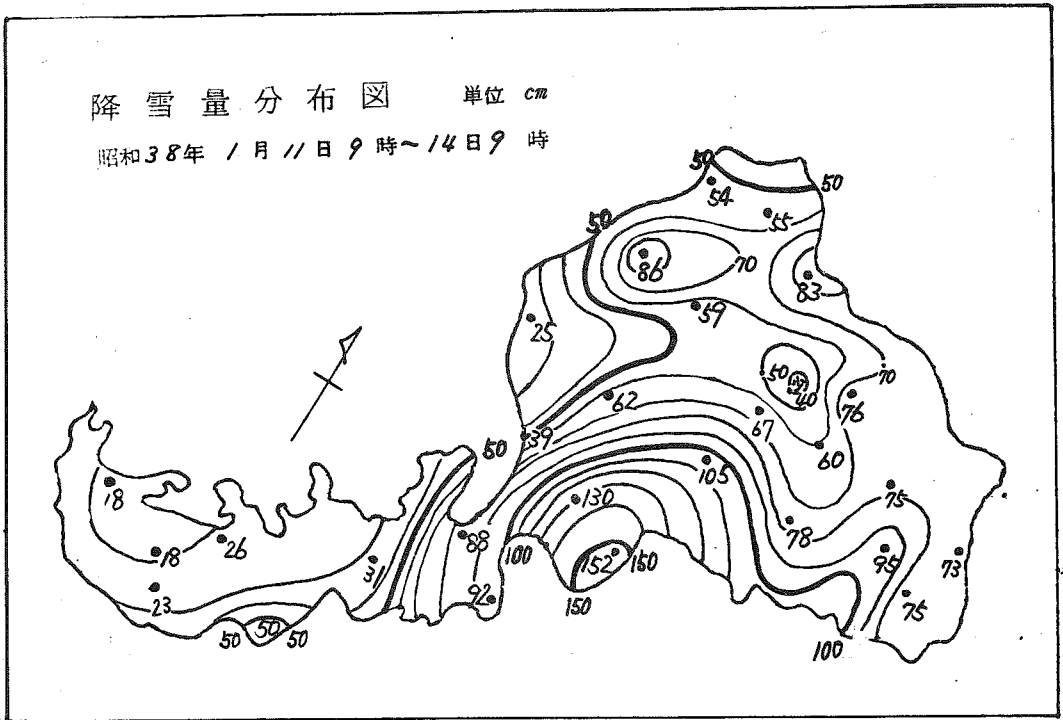




付図第 6 - (1)



付図第 6 - (2)

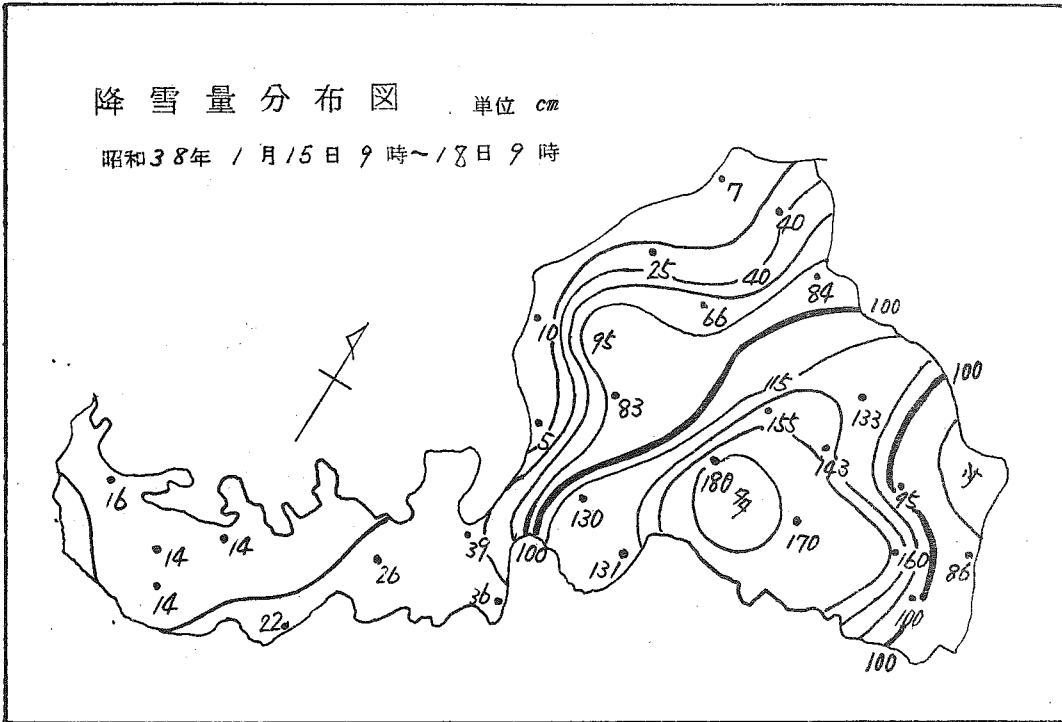




付図第6-(3)

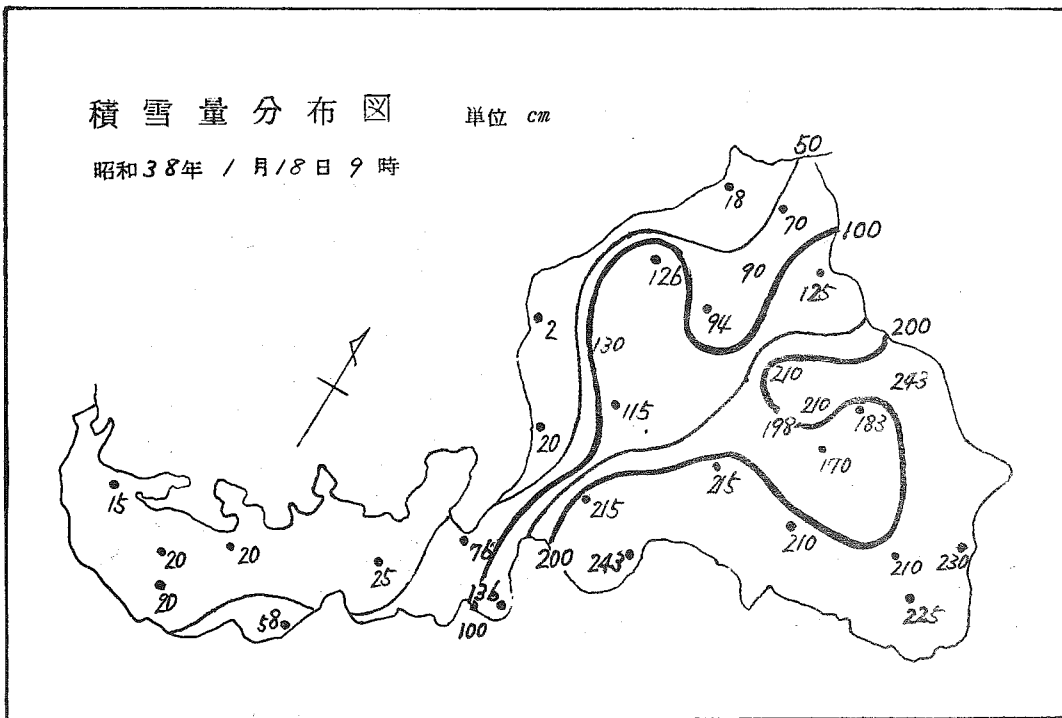
降雪量分布図 単位 cm

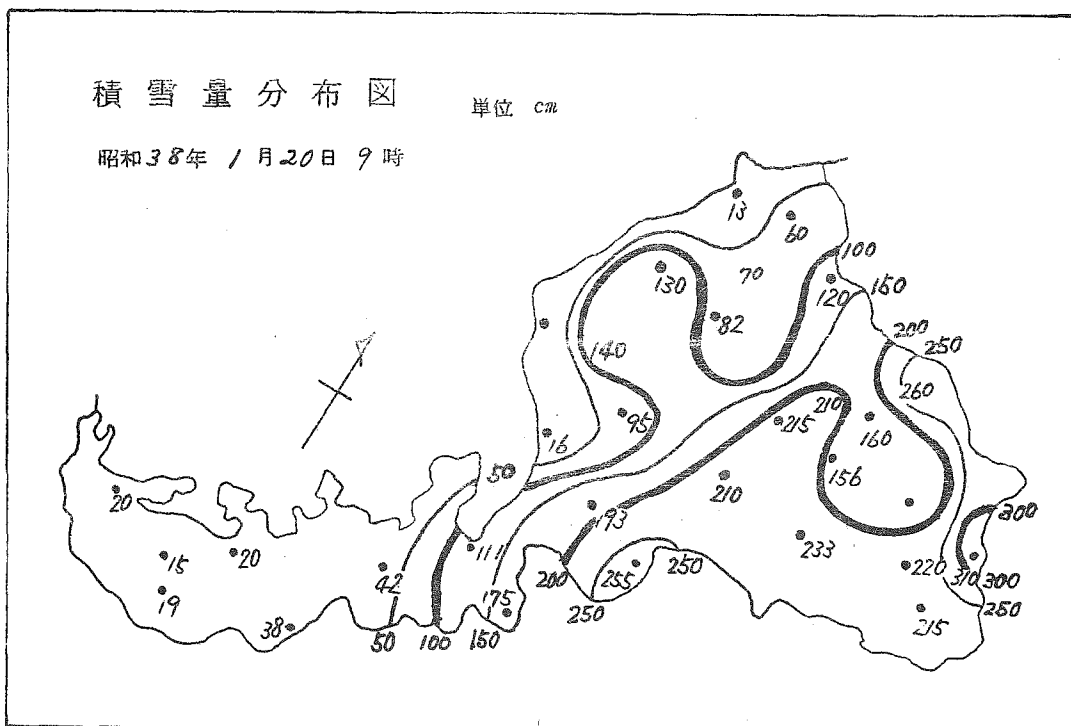
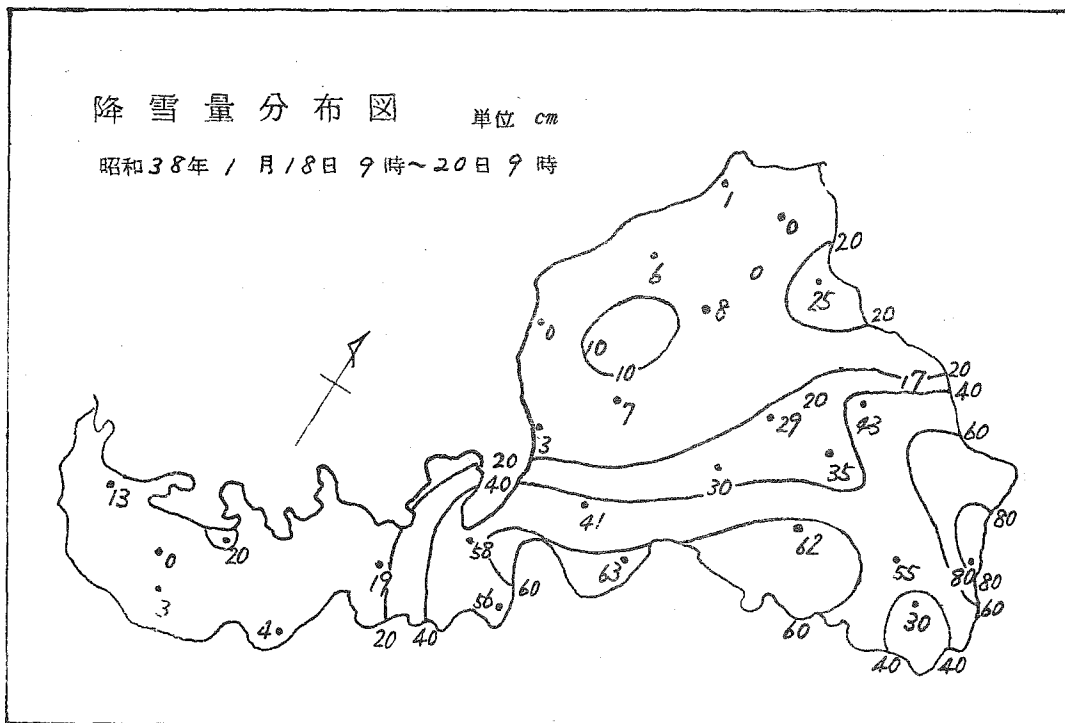
昭和38年 / 月15日9時~18日9時



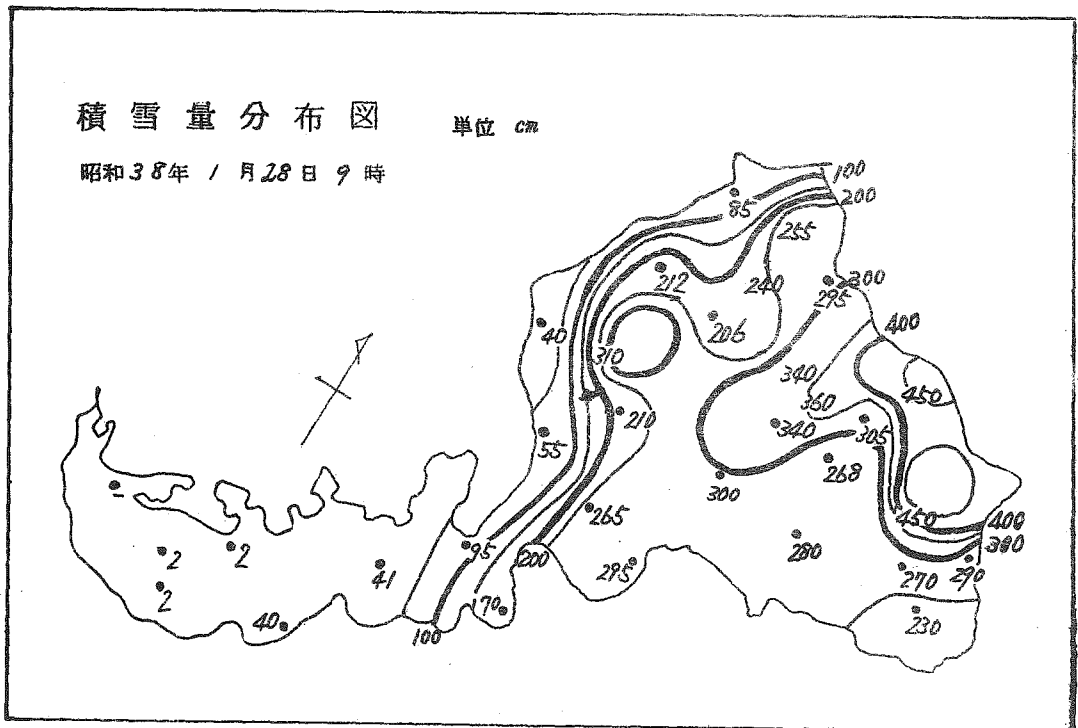
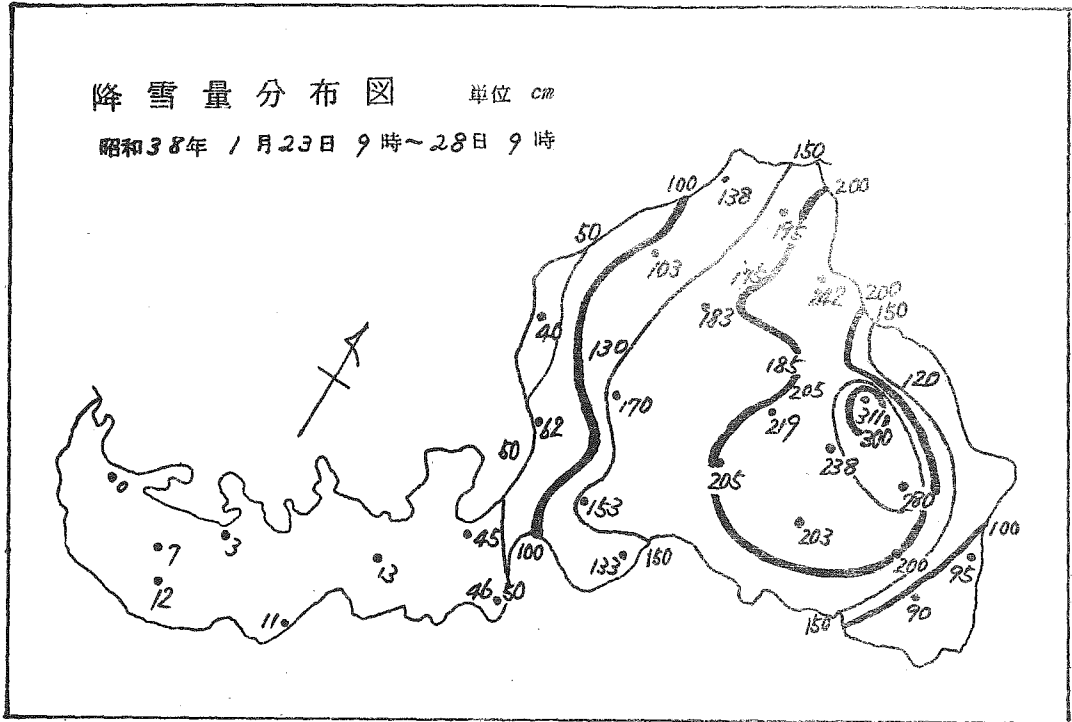
積雪量分布図 単位 cm

昭和38年 / 月18日9時

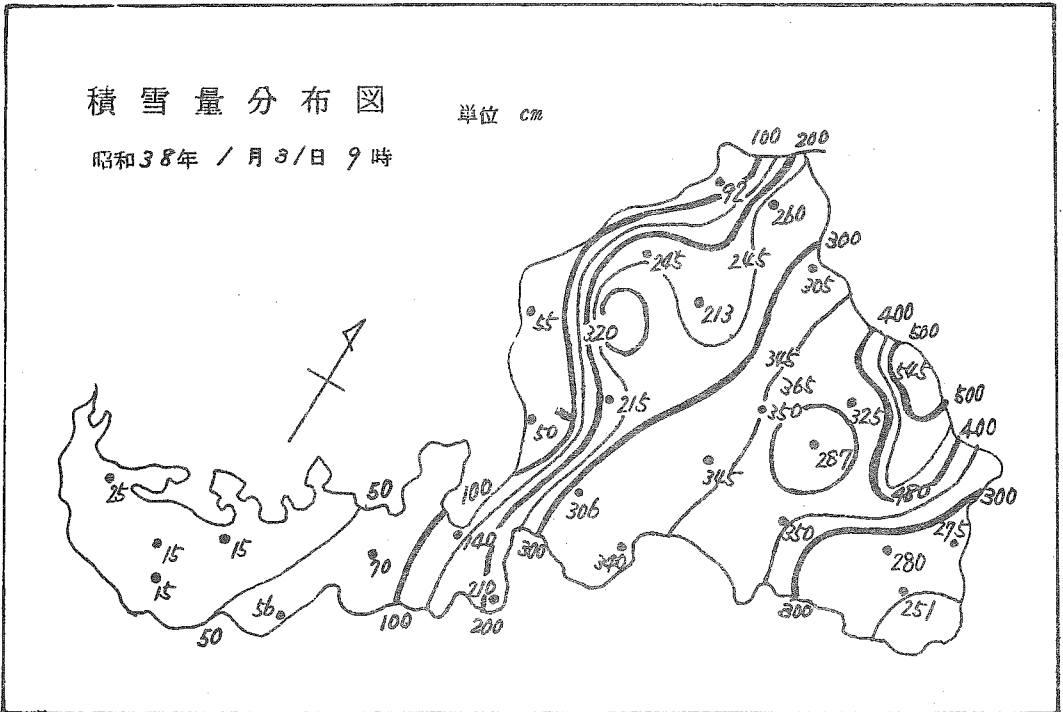
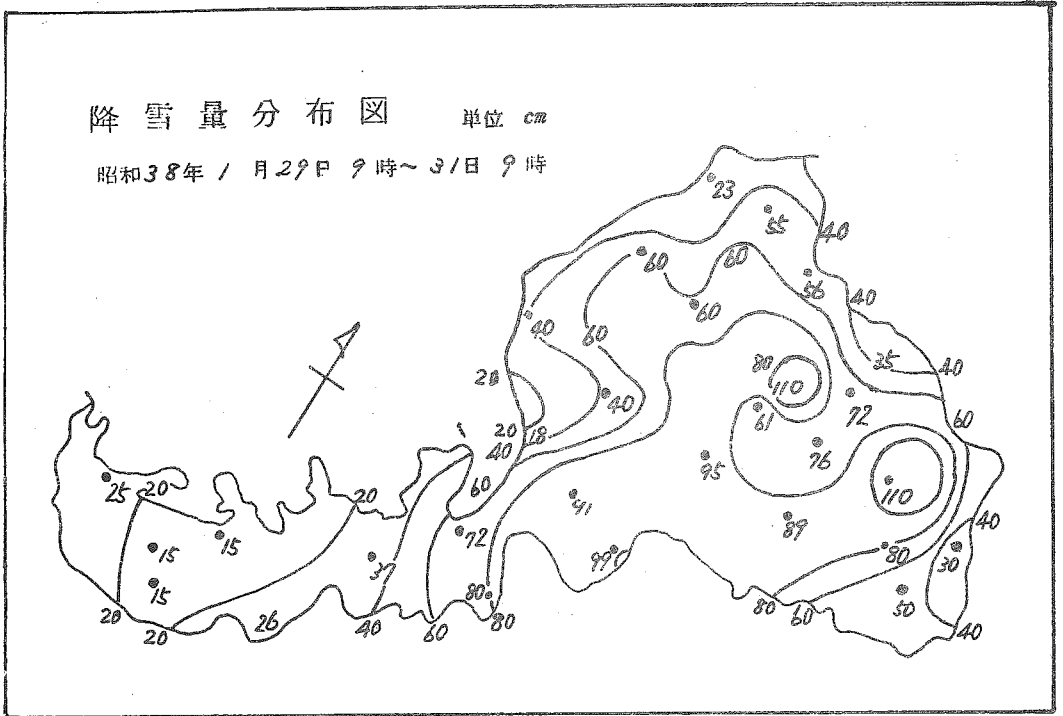




付図第6-(5)

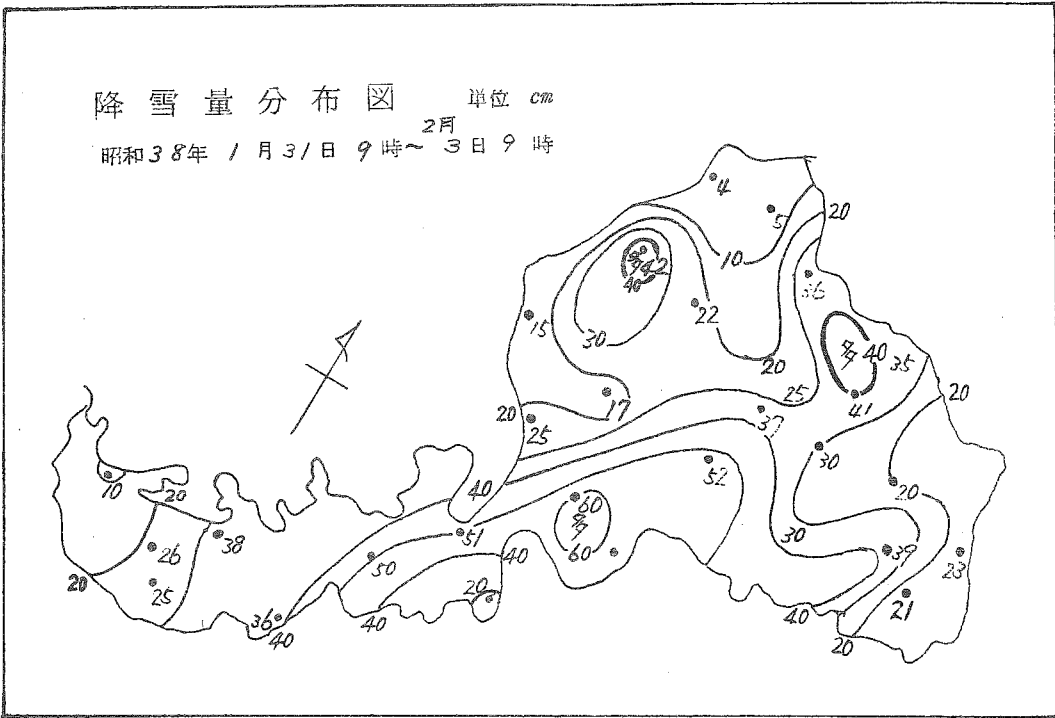


付図第6-(6)

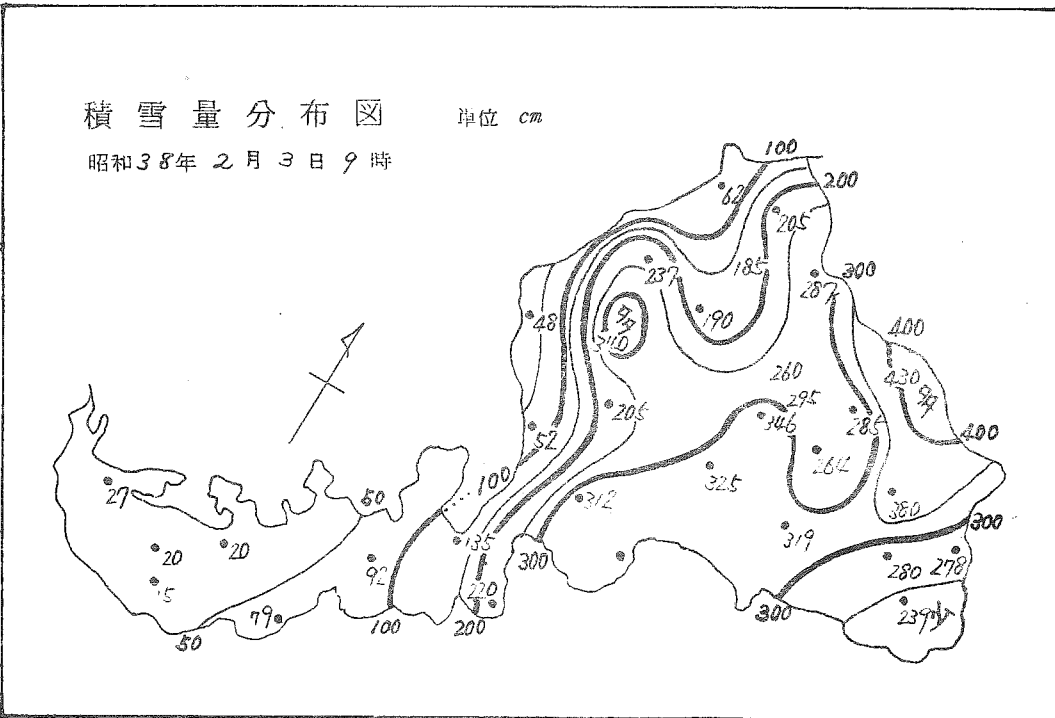


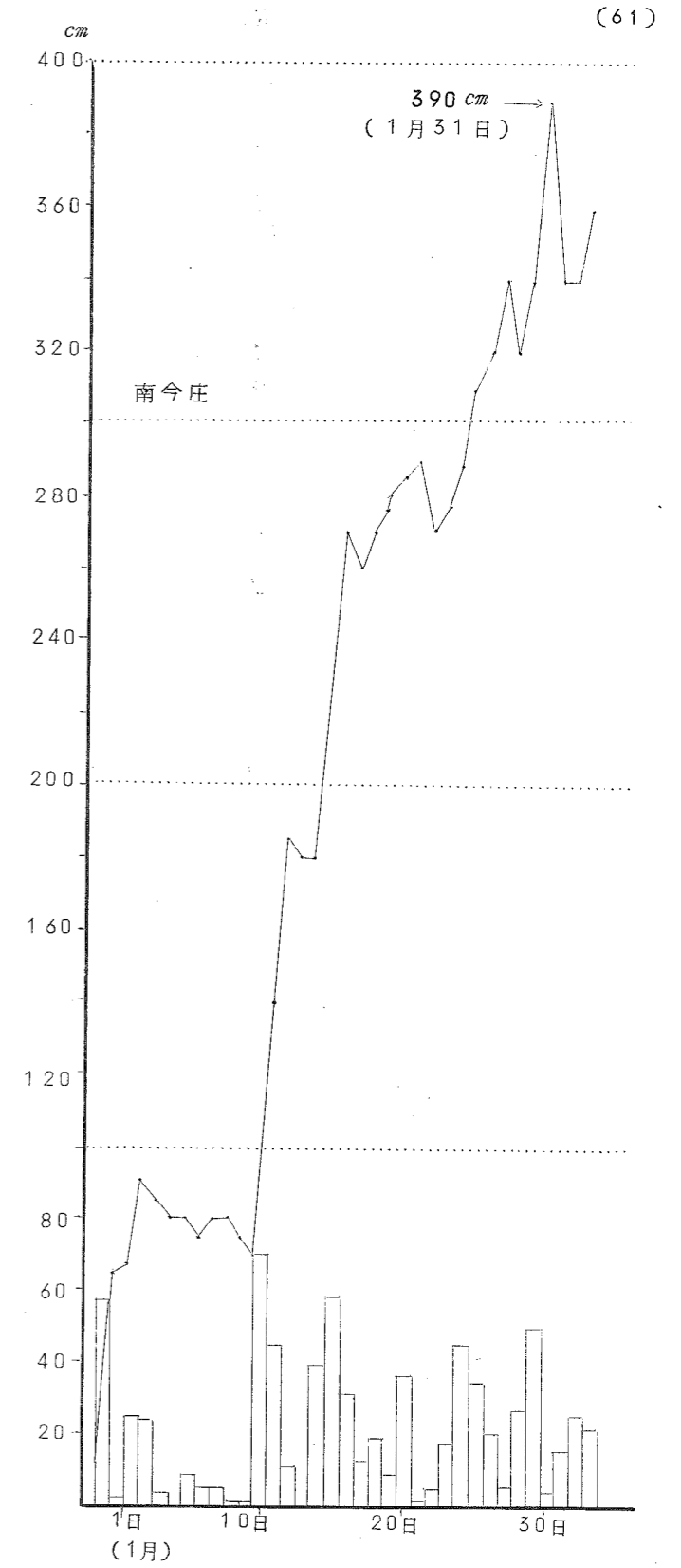
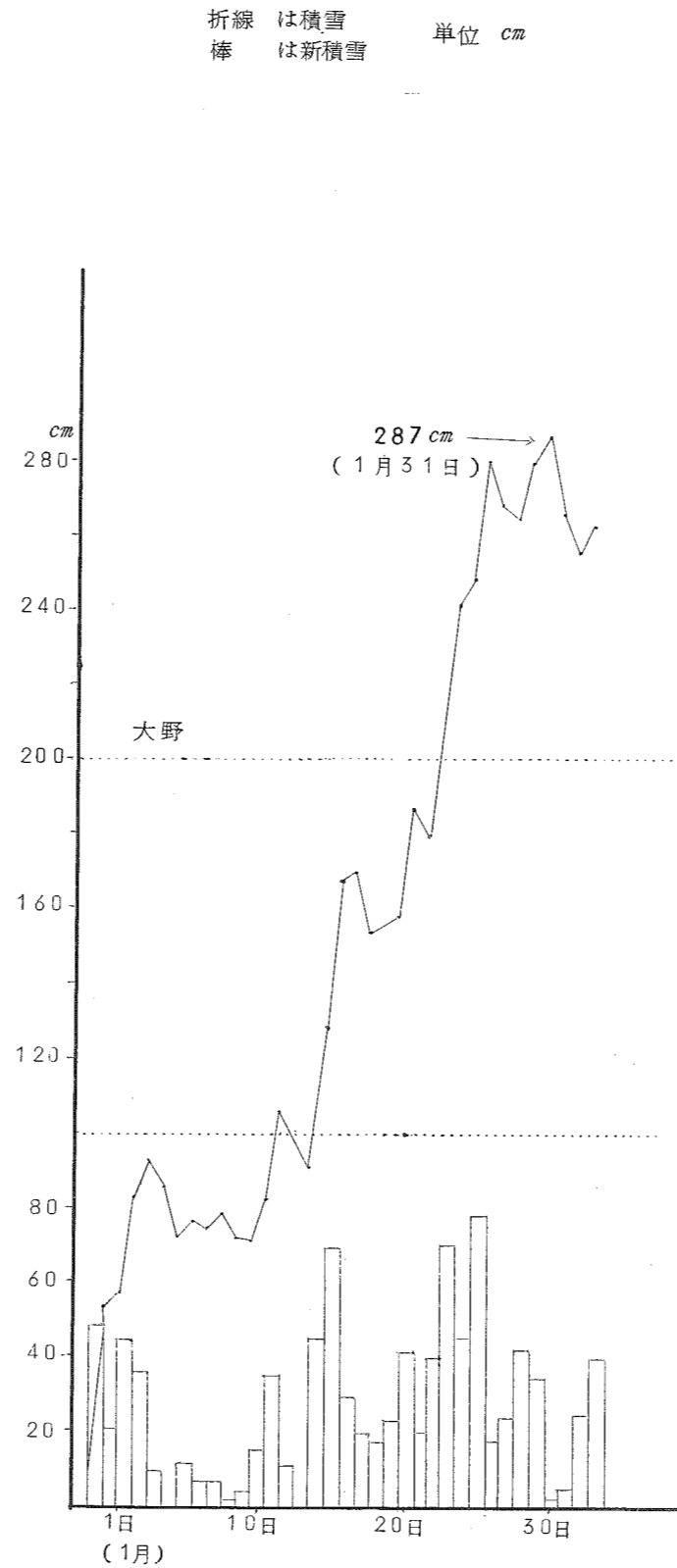
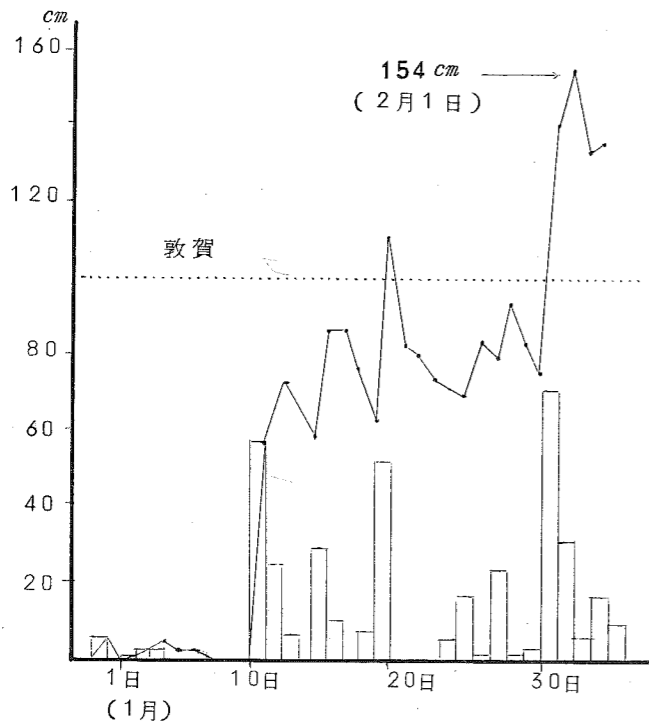
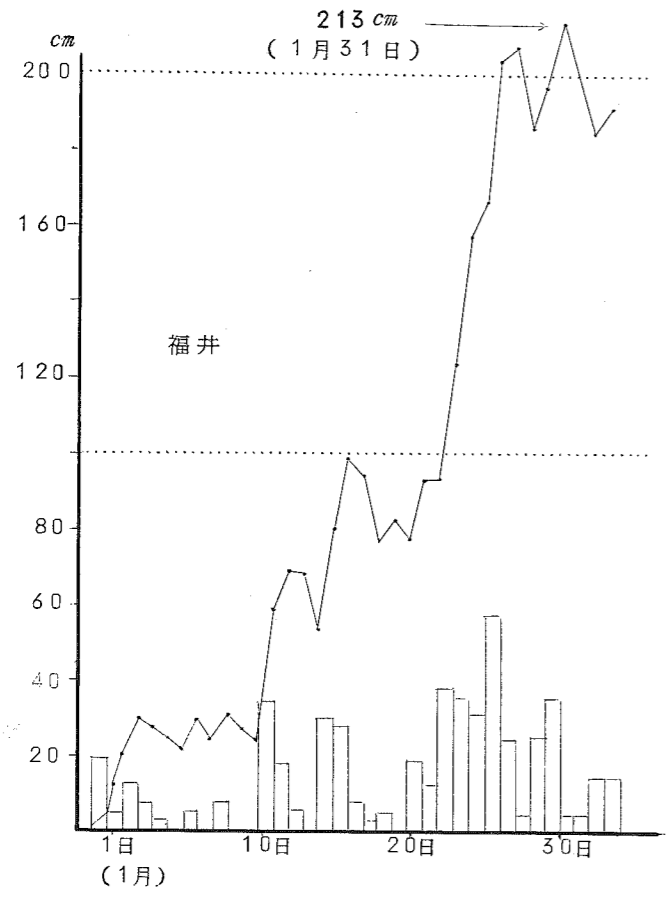
付図第 6 - (7)

降雪量分布図 単位 cm  
2月  
昭和38年 1月31日 9時 ~ 3日 9時



積雪量分布図 単位 cm  
昭和38年 2月3日 9時





福井県内観測所配置図

